京城日報

工業界より觀たる帝國の前途(五)

東大教授工學博士 加茂正雄氏談

燃料界の革命

油界の狀態は斯の如くであるが一方石炭は少い乍らも現に日本に在る者を以て爾今幾年かの需要を支へ得るのみでなく目下少量ではあるが海外に輸出されて居る位であるから其消費を節約する事によつて更に壽命の延長を圖り得る譯になる換言せば石炭を有効に利用したい之は却々容易な仕事でないが其方策として私の述べたいのは第一に微粉炭の利用第二に石炭の低温乾餾、第三に泥炭の利用、第四に鐵道の電化と送電幹線の架線、即ち水力の利用と云ふ事である。第一の微粉炭は百乃至二百の目を有する篩を通る事の出來る位石炭を細かくして燃やすのであつて之を燃燒せしむる場合には石炭の空氣に觸る面積が普通石炭の七百倍以上になる故に質が粗惡であつても或は又灰分が三割以上ある石炭でも猶且容易に燃燒する事ができる、加ふるに火夫がスコップを以てやる樣な不便な手數も省かれる又酸化作用をなし或は還元作用をする樣な化學的仕事に必要な火焔を出す事も出來る現に大阪の砲兵工廠でも最近にさう云ふ裝置が設けられた、此際大いに宣傳すべき一の方法であると考へてゐる、第二は石炭の

低温乾餾で ある、此は石炭に水を加へず且空氣に觸れしめずして攝氏六百度位の溫度で蒸餾する、さすれば三百六十度くらゐの溫度でも瓦斯が出來、夫れから段々とタールが出て來る、此は普通のタールから見ると非常に色が淡い其質は地中から湧出する原油と似たものであつて之を分溜蒸餾にかけると普通の原油を使つた時の如く揮發油、輕油、燈油等も採取され殘りは所謂重油となる、要するに石油の代用品として

立派な價値 を備へるに至るのである斯して爐中に殘つたものをコーライトと稱するのであるが此は揮發分を九パーセント乃至十二パーセントを有つて骸炭に似たのであるそして此儘で立派に燃るし粉碎せば一層善く燃燒する、故に石炭を低溫乾餾にかければ石油代用品が採れると同時に瓦斯及無煙の燃料が得られる・若此の方法を普行すれば自國で消費する石炭の約五分の一を使つて海軍用重油の自給が出來ると同時に國內に必要なる電力の供給が出來るのである、而して此に用ふべき

石炭は質の 不良なものでも宜いのであつて大阪の辻本工學士が熱心研究して居る樣であるし又支那などでは最も重視されてゐるのである、出て來る油の性質は石炭によつて多少の差はあるが例の亞炭を用ゐるも差支ない、此れは內地では近畿地方、伊賀の上野、又は岐阜長野、山形、宮崎、四國等に何れも豐富に產するのみか朝鮮の咸鏡南北道にあつては現に無慮六億噸の埋藏量を豫想されてゐるのであるから從つて朝鮮に於ける本事業の實現を見るに至らんか眞に其將來の有望なる寧ろ恐るべき程度のものがある(未完)

天性と謂ふ問題(四)

帝大教授文學博士 姉崎正治

虎狼は兇暴なものと思つて居るが此の點に於ては實に立派なるものである。又ライオンにしても牝が兒を衛つて居ると牡が鬣を立て睥睨して居る繪が實際もある。アレはライオンが矢張り一夫一婦を守つて夫婦で子を育つて居る。又狐と云ふ者は極めて下等な人を騙かすものと思つて居るが狐の方から云へば洵に怎うも能い迷惑だ。俺はそんなことはないと云ふに違ひない。私の友人で動物學を研究して居る人が狐を飼養して其の皮を商賣にすることを

日本の産業 の爲にやつて見やうと試驗した。勿論商賣でするのですから云ふ迄もなく子供が澤山生れた方が宜い。併し一夫一婦では子供の出來る速力が遲いから一夫多妻をやつて見たが狐先生却々承知しない其處で色々の方法を以てやつて見た。例へば是は外から見ゆるから不可ないのだと思つて內部を暗かりにしてさうして妻君でない他の牝狐を入れたが夫でも承知しない。何處で知れるのか或は匂ひでもするのか却々一緒にならない。結局狐は

一夫一婦で あつて夫を動かさうとしても出來ないと云ふ結論になつた。詰らない話しを澤山列べるやうだがそんな風で人間が矢鱈に澤山やるのを畜生のやうだと云ふが夫れは多くは人間に似て居る犬とか鷄とかである併し犬と雞とを除いた後のものは能い迷惑だチニ彼奴は人間のやうにやつて居るのだと云ふかも知れぬ。卽ち左樣に動物の方は一夫一婦で通して來たが人間の方は一夫一婦の時も一夫多妻の時もあり又一妻多夫と云ふ時もあつた。是れは要するに社會の事情で動いて來たものである西藏の如き

一人の妻君 に夫の澤山あるのを當り前のやうに心得人間の天性と思つて居る。夫に就ては日本でも色々議論があつて其何れが天性か危いもんであるが日本では法律上では明かに一夫一婦になつて居るけれども實際に於ては兩更さうでない。而して怎れが天性か是が天性であると私が主張しないのはマア日本の實狀として當り前と思ふ。(講演速記)

正誤 前回本欄第二段三行目に『庾經』とあるは『詩經』同第四行目『關々たる雁鳩は河の洲に』とありしは『關々たる雎鳩は河の洲』の何れも誤に付き訂正す

發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 長六千九番二 (振替京城三〇)
定價 一ヶ月 [illegible] 廣告料 五號十四字詰一行 [illegible]

免囚保護事業並に假出獄(上)

柿原監獄課長談

柿原監獄課長は免囚保護事業近況並に假出獄の成績に關して大要下の如く語る

『監獄行刑の目的は云ふ迄もなく在監囚の改過遷善にある故に法律に依りて改悛の情著なる者に對しては假出獄の恩典に浴せしむる事が出來る、假出獄は韓國政府時代には絕對になかつたが明治四十三年初めて

假出獄 者を出した當時は僅に十七名に過ぎなかつたが其後漸次監獄の設備行刑方法が改善さると共に其數も增加し大正五年度には百九十八名を出し監獄當局も該規則の活用を期し受刑者中行狀特に可良にして社會に出すも再度の過が無からうと認めた者にはなる可く假出獄の恩典に浴せしむる樣に力めた爲め大正七年には六百六十七名大正八年度には千二百三名に達し九年度には六百九十六名で明治四十三年の第一回から大正九年度迄の假出獄通計

總人員 は三千七百八十名の大多數に達して居る、今後其改悛の實ある者には情狀を酌して其恩典に浴せしむるであらう、是等假出獄の恩典に浴した者の成績を見るに明治四十三年の當初から大正九年迄三千七百八十名の中で刑期滿了迄に再び犯罪を犯した者は僅に四十名に過ぎぬ、再犯は殆ど百分の一の割合である斯の如き成績は內地に比して決して

遜色は なく却て良好の成績を示して居る又刑期滿了後五ヶ年以內に再犯した者は十六名で極めて良好の成績である、假出獄の條件として監獄で調査する事は改悛の見込奈何及行狀の良否であつて其內最も意を用ひて調査することは出獄後の親戚故舊中適當なる引取人あるや否やで適當なる引取人ある場合には其者に引渡し若し引取人無き場合には保護者

完全に する爲め免囚保護會に引渡して萬事を委託し監督するのである、前述の如く假出獄者の成績比較良好なのは鮮人の親族鄕黨が免囚を保護し面倒を見てやると云ふ

美風が 遺つてゐるからである。此の美風も時勢の變化と共に漸次頹廢する傾向があるので保護會に依りて之に委託するのである保護會の事業は假出獄のみならず刑期滿了者又は刑の執行停止に依り釋放された者を保護するのが目的で免囚保護會と監獄とは密接

不可離 の關係を有して居る故に保護事業は又行刑と相俟つて兎角社會から排斥され易い者を適當に保護して良國民として新生活に入るを助成するのである即ち是れを刑事政策から見ても亦社會政策から云つても保護事業は斷じて等閑に附すべからざる問題である

屑屋の鏡

隈汀生

田舍住居と都會生活と(一)

現代の青年は、兎角田舍住居を厭うて、都會生活を羨み、機さへあらば、都會に移らんとする傾きがある、彼等の多くは都會の美しい幻影に憧がれ、其の壯麗や快樂や富貴や安逸などを夢みて、其處に眼に見えざる幾多の陷穽と係蹄とがあるのに氣付かないのである。青年は未だ思想の定まらぬ時代である、世の風潮に動かされ易い時代である、故鄕の先輩が都會に出で、高い官職に就いたとか、大金を儲けたとか、學者になつたとか、其の事實を見たり聞いたりして、其の境遇を羨み、一時の功名心に驅られて、田舍を飛び出すのも無理ではないが、都會は決して青年の想像するやうな愉快な所でもなく、又容易に立身し得らるべき登龍門でもない、却て多くの希望と計畫とを呑み盡す恐ろしい魔の海である、何等の方針もなく、高波荒る丶都會生活の大海に船出するのは危險である。私は實に不思議に思うて居る、現代の青年は、何故に平和な、淸い田園生活を避けて、夢のやうな儚い空想に驅られつゝ、騷がしい、濁つた都會生活を營まんとするのであるか、農は國の本で、諸有職業中、最も健全、最も尊貴なものである、農夫は科學者であり、又美術家である、農夫の經緯儀(ツイオドライト)は鋤であつて其の畫布(カンバス)は土地である、彼は學者の眞似をしないが、實は自然大學(ユニヴァシテイ、オブ、ネーチュア)の卒業生であらねばならぬ、熟練な解剖學者が、筋肉と神經とを知るやうに、彼は土地の性質を知つて居る、人類學者が人類を知るやうに、彼は種子の性質を知つて居る、語を換へて言へば、農夫は意義の廣い博物學者(ナチュラリスト)であらねばならぬ、都會に在つて、儲かりもせぬ金儲け策に苦悶する頭は安らかに眠ることが出來ない、睡眠は善い良心を愛する。良心に疚しいことのあるものは、安眠することが六ヶ敷い、農夫の枕は睡眠の安息所である、其の枕は、縦ひ藁にて造へられてあつても、錦に優つて居る、余は田舍の青年に勸告する、成るべく都會生活を避けよ、少くも卿等の人格と習慣とが、十分に誘惑に抗し得るまで、田舍に住へと、田舍に在りて堅固なる人格を養ひ、都會の危險な生活に入るも動かされざる基礎を造れと、古來大きな成功者は、皆田舍育ちの少年であつた、彼等は皆田舍にて確固たる人格の根柢を造つた人々である、卿等は田舍が却て健全なる偉人を出す好適地であることを忘れてはならぬ。

鷄林百話(四十二)

劍花坊

雞口牛後(二)

友人立庵が、馬關の春帆樓で、酒を飲みながら、藝妓の歌を聽いた時、即吟をしたのがある。湖海十年既倦遊。津頭三日繫歸舟。燈前忍聽秋娘曲。舊識美人多白頭。あたり前の詩であるが、何となく唐人の作のやうだ、日本人の口から吟じられたものらしくない、日本人の詩は、日本人らしく、といふ說もあるが、僕はかういふのが好きだ。上野公園で作つた七律がある。卅六梵宮擁碧嵩。淸波一帶隔塵寰。荷花掩水疑無水。月影如山不是山。野徑迎人聞犬吠。門前乞鉢有僧還。塔梢日落携筇去。閒閱鐘聲落照間。上野の鐘、不忍の池、向ヶ岡、東照宮の塔、中に斷綴されてゐる、よくこの五十六字の

綺麗な兄妹雜誌の六月號

幼年畫報
幼年畫報繪卷 衣がへ 本田庄太郎
●蛙ノカタキウチ 勘一
●滑稽塗板畫 庄太郎
●オトギヅクシ 敏行
小波お伽 鶴と龜 小波 嚴谷
附錄 千代紙 敏行
▽金が坊 敏行 ▽赤坊 報 青起 ▽金坊 花子 庄太郎
●電車 敏行 ●勇ト燕 庄太郎
▽ナゾナゾ 敏行 ▽ナゾヘ歌 雨石 ▽シカリトリ 敏行
金廿五錢 送料五厘

幼年世界
◎童話 砂の宮 小波
◎童話 小人の彌吉 直義
◎童話 馬鹿虎 邦
◎木兎の小父さん 雨村
◎冒險 樂園探險 健
◎歷史物語 鬼の腕
歷史物語 箱根山の五郎 高桑義生
童謠 島の物語 露
蛍の宿 野
原
幼年物語 榮ちやん 石黒露雄
ポンチ ▲父さん自慢 ▲犬ぎらひ ▲青がへる ▲財布の行方
金廿五錢 送料一錢

博文館 振替東京二〇四番

教授指針 明日の教育
編輯主任 東京高師講師 口田權一先生
顧問 東京、奈良、廣島各高等師範學校、帝國大學、學習院教授講師三十二大家
贊助員 文部省督學官、全國各師範附屬小學校長其他九十名士
眼は永遠の明日を視つゝ手は至近の明日を指す。之れ本誌の使命なり 教育家諸君の明日は恒に本誌によりて完全に準備さるべし
創刊號 五月一日發行 三百六十頁(特價)五十錢
本誌は尋常小學校の全教科目四月五月分教材を各學年に亘りて解說せる外、現代教育界の牛耳を執れる十大家の論說、七大家の講話及び現代文藝界の雄たる六大家の文藝作品を滿載す 廣告を發するや忽ち教育界の人氣と需用を聚め全國の注文逐日殺到す!
發行所 東京神田今川小路 培風館 振替東京三二六一九 電話九段一二〇七

最新刊
▲歐洲政治思想史 高橋清吾著 四、六二〇 一
▲呪はれたる日本 佐藤鋼次郎著 三、三〇〇 一
▲支那文化の解剖 後藤朝太郎著 三、八五〇 一
▲日蓮主義の爲に 松森靈運僧正著 一、一〇〇 一
▲蟻のた國 長田秀雄著 一、八七〇 一
▲心 小泉八雲著 二、二〇〇 一
▲復活 中島孤島著 三、三〇〇 一
東京 大阪屋號

發明家養成講義錄 新案品 實用品
僅かの資本から巨萬の富を造るには發明家となるに限る本校は國家記念事業として設立し通信教授にて短期間に大發明家を養成す目下講習生大募集中に付機會を逸せず速に入學して成功の人者たれ 規則書及校則ハガキ申込次第進呈
(東京市小石川區音羽町廿二) 大日本發明通信學校

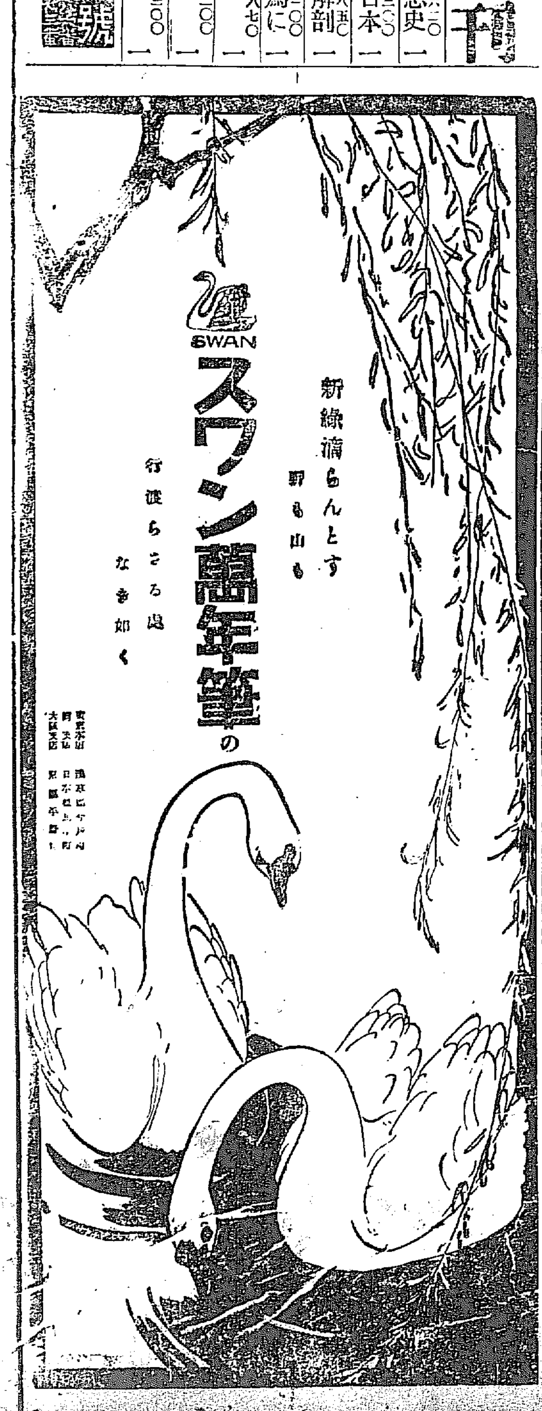
賞贊 如湧電器 燈B式 最新完備 コード
天井壁柱踏台いらず高低自在 光力增加 電燈料節約 一ヶ年 … 至便
飛行船の如く如意にあつく
▲見本廿五錢郵小爲にて 特約店大阪難波 … 番
製造元 殖產工場 北海岩手埼玉靜岡三重縣契約濟

特價提供
西陣特製高等品 絽羽織地 五千反限
最新流行織色立横絽 金二十三圓均一 送料內地十八錢 海外四十五錢 代金引替 五錢增
直きに賣切れますから一日も早く御注文を願ひます 萬一賣切の節は御返金又は御取替もいたします
◉御用命の節は必ず新聞名御記入を願ひます
京都四條高倉 大丸吳服店 通信販賣部特價係 電話長中六三四 振替大阪四四四〇
安心ノ出來ル大丸ノ品

○理想的女子教育機關 家庭に居乍ら完全に高等女學校卒業出來る
新制 高等女學校講義錄
◎新會員大募集 月謝一ヶ月僅に壹圓貳拾錢 卒業一年三ヶ月(月二回發行)
會長 貴族院議員 子爵 菊花高等女學校長 清岡長言
顧問 實踐女學校長 下田歌子
顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生
學監 日本女子商業學校長 嘉悅孝子
小學校卒業 して高等女學校に入學出來ぬ方々の爲に女子教育三拾八大家が苦心研究の結果組織された會であります。小學校卒業程度の方には誰でも分る樣に發表してあります若し解らぬ時は質問次第先生が直接解答されますから學校と殆ど變りません●會員には別に雜誌「新生」を無代で進呈します。
內容見本規則書にて(無代進呈)申込次第 發行所 東京市麴町區土手三番町 日本女子商業學校內 大日本婦女教育會 振替東京五三八六四 電話九段三〇六番

武俠世界 五月號 誘惑の巷東京
▲自然的好評を博せる本誌を見よ 驚嘆すべき帝都暗黑面の暴露
定價五拾錢 送料一錢半 東京芝區南佐久間町 武俠世界社

性の心理 全拾卷
ハヴエロック・エリス氏著 鷲尾浩氏譯
肉の研究の至玄妙境
▲千部を一版として計算すれば本書第一卷は正に廿五版也 申込眞に惟れ決河の概、今や會員二万五千を突破す 通卷刊行總部數廿五万を算せん豈偉ならずとせんや
◉人あり問ふに方今求め得べき性慾書の最高權威者は?答へて曰く「エリスの性の心理」と答へん
性の心理配本規略 配本 四六判ポイント特製背皮天金背金箔押 毎月一卷宛配本 第一卷第二卷既刊 第三卷五月配本 會費 特製一圓九十錢(一卷)一時拂十七圓十二錢 並製一圓三十錢(一卷)一時拂十一圓 (外に送料一卷毎に十二錢但し市內六錢宛)
マ氏全集規略 配本 四六判ポイント特製背皮天金背金箔押 毎月一册宛配本 會費 特製二圓八十錢(一卷)一時拂十七圓五十錢 並製二圓八十錢(一卷)一時拂十七圓 (外に送料一卷毎に十錢但し市內六錢)
第二回會員募集 內容見本規定申越次第進呈
マーテルリンク全集 全七卷
監修及解說 早大佛文科主任教授 吉江孤雁氏
譯者 鷲尾浩氏 西條八十氏
▲マ氏の偉大に就いて新しく說くまでもなし。神韻縹渺の文章に依つて白熱を以て燃えつゝあり。諸氏よ此近代聖典を繙いて靈の研究の究竟彼岸
本全集特製の裝幀美は、出版界の驚異なり
申込〆切愈五月廿日限
冬夏社 東京日本橋區 … 振替東京五四六四二 電話本局二 …



時間表 南行 北行 [illegible]

東宮殿下御寄書

【倫敦九日發電】皇太子殿下にはタイムス紙に御親書を送られ今は日英兩國間の友情と好感と良好なる國交關係のための飛脚なり兩國の友情厚つければ夫れ丈け世界の平和に貢献する事大なるものありと述べられたり

東宮殿下と英紙

【倫敦九日發電】今朝の新聞紙は日本皇太子殿下倫敦到着に關して各種の記事並に寫眞を掲載せるが御渡歐の政治的計畫に就ては全く論評せず殿下の御性質御經歷等に關しては詳細の記事を掲げ殿下の平民的に渉せらるゝに就て英國新聞記者何れも意外として恐懼し居れり即ちポーツマスにて御召艦香取に伺候したる新聞記者並に寫眞班は殿下が直に快く面接せられ或は快くレンズに入らせ給ひし御氣象を稱へ居れり殊に英國大西洋艦隊司令長官マステン提督と握手を交されつゝある御微笑の御寫眞は倫敦凡ての新聞紙上に掲載せられ居れり

米國は結局 國際聯盟に 加盟す可しと樂觀

【巴里六日發電】米國より歸任せるブイブイアニ氏は新聞記者との會談に於て米國は結局國際聯盟に加入すべしと言へり

對獨最後通牒內容

【巴里六日發電】五月五日三國の文書は獨逸政府に到達せり一は聯合國最高會議々長ロイドジョーヂ氏の署名を以てなされたる通告書にして同書は先づ過去に於ける獨逸の講和條約履行の凡ての條件を記述し若し獨逸にして五月十二日迄に軍隊撤去戰爭犯人處罰、賠償支拂の履行並に之に對する保障をなすに非ざればルール地方の占領を斷行すべき旨を聲明し且つ曰く之に依り五月三日軍隊の動員は右の目的を以て開始せられたりと次の文書は聯合國賠償委員より獨逸委員に手交せられたるものにして其の賠償方法及び賠償金に對する保障を要求せるものなり右に依れば獨逸は合計一千三百五十億馬克を三部に分割しては拂ふべし第一部は講和條約第二百三十五條に依れば獨逸は五月一日に支拂はざるべからざるものなり

獨逸最後通牒受諾

【倫敦電報】獨逸新內閣は聯合國の最後通牒を受諾せり

獨逸終に降伏 最後通牒承認

【伯林十日發電】獨逸新首相ヴルイト氏は議會に對し內閣は聯合國の最後通牒を承諾するに決したる旨報告し議會に於ても同樣賛せん事を求め此の最後通牒は諾否何れかの回答をなさざるべからざるものなりと述べたり議會は討議の後百七十五票對二百廿一票を以て最後通牒を承認するに決したり

獨後繼內閣風聞

【倫敦十日發電】フエーレンバッハ氏は內閣投出を公表せり後繼內閣は何人が組織するか不明なるが國際電報社の接受したる報道に依れば人民黨首領ストーレ、レマンル氏內閣組織を命ぜられたりと云へり別報はフエーレンバッハ內閣大藏卿として敏腕の聞え高かりしウヰルト氏之を承諾せりと云ひ確報に接せず

獨逸新內閣成立

【倫敦十日發電】獨逸新內閣組織されたり其の顏觸は左の如し

宰相兼外相　ヴィルト氏
副宰相（前宰相）　バウエル氏
藏相　ロバート、ジユミツト氏
勞働相　ゲツスラー氏

尚國防財政兩相は未だ任命されず

英勞働界又復不穩

【倫敦十日發電】昨日勞働討議委員と首相ロイドヂョージ氏との間に會議開かれ責任ある方面にては炭坑問題に關し樂觀的觀測を爲すに至りしは自然のとなるが同時に更に又局面を紛糾せしむる如き重大なる脅威生ぜり即ち鐵道從業員及び運輸勞働者等は今や緊急なる用途の石炭にも手を付くることを拒絕するに至れり此の紛擾はクライドに初まりしことにて共產主義者の活躍に依るものなりと云ふ

米國代表派遣決定

【華盛頓七日發電】確かなる筋に於て傳へらるゝ處に依れば米國政府は聯合國諸會議に代表者を派遣すべく決定せり代表者は勿論公式の資格を有すべし尚右は米國政府が右會議に參加せざれば其の利益を十分保護する能はずと云ふが其の理由なりと

駐英大使の秋波

【倫敦電報】新駐英米國大使ハーヴェー大佐はサザンプトンに於て新聞記者と會見し語りて曰く余は善意と希望の使者として英國に來れるが英國は米國の對英同情より以上の同情を米國に寄せつゝあり米國民は其の母國より受けし德義上の援助を痛切に感銘し曾つて一日も是れを忘却せることなし世界の大帝國と大共和國とは單に兩國民のみならず世界を救濟せん爲め提携せざるべからずと

新日本駐劄大使

【華盛頓十一日發電】ダヴテツト、ジエイン、ヒル博士日本駐劄大使に任命せられたり

備考　新駐日大使ダヴテツド、ジエーン、ヒル博士は當年七十一歲米國大學を卒業後巴里及び伯林に遊學し後米國ローチエスト大學の總長に任ぜられ又米國々務次官たりしことあり後瑞西及び和蘭に公使たり博學にして著書頗る多し

同盟條約と英國

【紐育七日發電】倫敦スペクテーター紙の『日米戰爭惹起されし曉若し英國が日英同盟條約に依り日本を援助する事あらば英國自治領は米國に與すべし』との論說は當地に於て多大の注意を喚起したるが人々は最近ノースクリフ卿が日本が米國に宣戰せる場合英國は日英同盟條約に依り日本を援助する義務なしと論ぜるを思ひ起して列强の軍備縮少問題討議に際し日英同盟は餘りに重大視せらる、要なしと信じ居れり

齊多大規模動員

【哈爾賓十日發電】齊多政府はウンケル軍防禦のため千八百九十年より千九百一年迄に出征したる壯丁全部に動員令を下し更に凡ての裝甲列車をウエルフネ方面に集中しつゝあり

日支國境協同警備

【上海特電】小幡公使は日本に出發前外交部に日支國境協同警戒をなすべき規定を設くる事につきて意見書を送附せり右意見書の內容は琿春撤兵後日支兩國巡警を以て當分支那境界各地の治安を維持せんとするものなり

果然優諚降る

山縣松方公侯辭意撤回宮中の封事問題につき牧野宮相は西園寺公に調停を懇請したる結果久しく行き惱みの態なりし該問題も漸く解決の曙光を認むるに至れり即ち襲に責任を負び一切の榮爵優遇並に公職を辭退したる山縣、松方公侯に對しては其の儀に及ばずとの有難き勅諚を賜り今日の儘に留まるに內定せり（東京電報）

海軍大演習

【東京發電】滿州、日本海を背景とする海軍大演習は本秋十月中旬擧行せらるべし卽ち同月十日頃舞鶴を中心として裏日本海上に大合戰は演出せらるべし

陸軍節約調査

東京特電　陸軍省にては經費節約のため今回經費整理委員を設け經費支出に對し審議し其の結果を陸軍大臣に報告する事とし委員長に菅野軍務局長委員には各課長二十二名任命せられ近く第一回會議を開くべしと

辭表は未提出

阿部東京府知事が辭表を提出したるが如く傳へらるゝも近親者の語る處に依れば辭表は絕對に提出し居らず離意は市長就任以來有し居り爾來漸次固めつゝあり原首相及近親故舊の人々が引留め居れりと（東京特電）

北海道に一箇師團 增設內定乎

教育總監部秋山大將は目下北海道視察中なるが其要件に就き仄聞する處に依れば北海道に更に一個師團を增設し師團司令部を北海道帶廣に置くことに內定せるが如し（東京特電）

滿鐵問題 決定は數日後

滿鐵問題は證據不充分のため起訴不起訴は未定なるも數日中には何れとも決定すべし（東京特電）

殖民地會議とは何人の命名か 唯だ事務の打合さ 快談し乍ら山縣長官の都入り

殖民地會議出席の爲め東上の途に在る山縣關東廳長官は今十一日國府津驛に出迎へたる記者に語りて曰く『殖民地會議とは一體誰が命名したことか知らぬが別段會議と云ふ程のことではあるまい云はば殖民地關係の

事務打合に 過ぎないのだ今回は赤塚總領事と同伴し來たかの樣に傳へて居るが全くアレは間違つて居る今回關東廳官制の改正に就て滿洲の三頭

政治の弊害を打破する爲に滿鐵國有にすると云ふことが傳へられて居るが自分は更に其麼ことを考へては居らぬ未だ自分の官舍建築の問題さへ決まらないではないか勿論關東廳の官制の改正案は目下法制局に於て審議中である

其の要點は 現在よりは人員を增加することになるだらう又世間では三頭政治の弊害を彼是れ云ふが管理者が個人の任免黜陟を持つ事は一面に於ては權威あらしむる者であるから之を全然取り去ることは怎麼のだらうか兎に角六ケ敷い問題で單純には行かないだらう

金建問題は 多年の懸案で自分が計畫したものでもない云はば前からの懸案を自分が實行した迄であるが何でも世の中のものは見識に依つて色々取やうは付くもので當局としては初めから確信の下に之を實行したものであるから假令一部の反對があるにしても之を斷行するは勿論である

記者が此の時同一列車に偶々大連取引所委員大連市會議員安部人彰學純氏其他一行の同乘せる事を告げたるに長官は笑ひながら答へた自分も一行と同車したので下關以來チョイ／＼會つた君達が反對運動の陳情するのも惡くはないがマー東京見物に行つたものだと思へば好からう」と言つて笑つた記者は又金建側が採りたる結果大連より輸出する貨物が激減して浦鹽方面から輸出するものが增加したさか云ふが奈何ですと突込むと夫れは全く誤解である決して金建問題の結果でも何んでもない

一體商人は 儲けるには悧巧であるから運賃の安い方面より貨物を運搬するからである大豆や豆粕を而國に輸出するは其の運搬費が大連より安い爲めである滿鐵が運賃を安くしたら又此の方面が激減するは明かなることであらう支那人だけは

銀貨本位だ から銀建を希望することも無理はあるまいが併し之れも慣れる迄の不便に過ぎない支那人の性質として換算の計數的智識は極めて發達した國民であるから假令金建とするも直に金の換算にも慣れるであらうからさして不便はあるまい阿片法の改正は漸禁主義を採る筈である吸引者に對して絕對禁止することは不可能で假令ば煙草好きに喫むなと云ふやうなもので却々實行は六ケ敷い夫で

漸禁主義で なければならない、關東廳の阿片問題に就ては目下陳情中なるを以て自分としては何等語るを好まない

記者が古賀長官の起訴さるゝや否は閣下の東上陳述に依り原首相も決心するとか世間は言つて居るさ訊ねた

其んなことは所世間想像である今回の上京は其んなことは決してないと打消した山縣長官は此時話頭を一轉して『昨日來大分君達に面白い材料があつたではないか』と彼の大本教不敬事件掲載の新聞を讀みつゝ上品な笑を見せ乍ら暫く雜談に入り舊時五十分多數の出迎へを受けつゝ長官は無事著京した（東京特電）

滿鮮會議內容

來る十五日首相官邸に於て開會せらるべき殖民地會議には朝鮮總督西伯利、朝鮮、關東、青島各軍司令官小幡公使山縣關東長官、赤塚總領事を主とし露支關係文武官悉く參集する筈にて本會議は各所管內の情況を報告し滿鮮對策の連絡を密接ならしむる方法に就て政策の大綱を決定せんとするものなるが大體に於て對支問題政策に關しては目下の如き混沌たる支那政界に對し根本的政策を確立するの方策を決定するは容易の事に非ざるが如く根本問題を議するは會議の性質として妥當ならずと謂へり小幡公使よりは當面の問題として處理せざるべからざる西原借款の後始末に關して詳細報告し其の善後策に關する意見を開陳すべく尤も借款總額は約十億五千萬圓に達し其の金額支那に關して支那政府に殆ど其の意なく利子に對する支拂をなさざる有樣なれば政府としては適當の善後策を講ずる筈なり又滿鮮及び露國境に於ける不逞鮮人取締に關する方針は齋藤總督、赤塚總領事より意見を陳べ西伯利問題に對しては單に其の狀況を立花軍司令官より開陳し撤兵會議に對する參考たらしむべく本會議は

對露根本策に觸るゝ論議はなかるべし 要するに滿鮮を中心として將來の發展事務の運用に對し審議するが本會議の重要目的なれば其の結果は關東廳官制に改正を加ふるに至るべく會議は四五日に亘る見込なり尚小幡公使は對支諸案件に對して首相外相との間に論議する事となるべし（東京特電）

總督東上 十二日出發

殖民地會議出席の要務を帶び齋藤總督は十二日午前九時四十分南大門驛發列車にて夫人並に守屋秘書官を隨へ出發せるが驛頭には總督府並に所屬官署職員、李王職、軍司令部、憲兵隊、各職員、朝鮮貴族、民間公職者、有志婦人等多數の見送りありたり尚西村殖產局長、藤原□務局事務官途中迄見送れり

同光會 幹事來らむ

內鮮融和の徹底を目的とする同光會は朝野三百餘の知名の士に依つて組織されてゐるが今回京城に朝鮮支部設置の爲め同會幹事長內田良平及び常任幹事荒生能久兩氏は既報の如く其他幹部數名と共に十三日東京出發、渡鮮の途に就けるが一行は釜山大邱を經て京城滯在約十日間の豫定にて內鮮有志並に新聞通信記者團と懇談を遂げ目的の貫徹に努むべし

財務部長會議

來る六月十三日より六日間總督府に於て各道財務部長會議を開催し財務事務に關する打合を行ふべし

宿舍料不支給

地方費待遇職員中國費支辨に依るもの、宿舍料は別に規程なく解釋に依りては之を支給する事となすべきが右は近く勅令を以て待遇職員には宿舍料を支給せざる事となる旨公布せらるべし

殖民地通 ビゲロウ氏談

殖民地博士として名を知られたる米國法學博士ビゲロウ氏は今朝上陸し山市中觀察の上九時五十分北行したるが氏は往訪の記者に語る『今回の旅行は東洋殖民地視察の目的にて殊に滿洲に赴き七日一旦歸京し十日出發渡鮮したるが之より京城、奉天、大連を經て青島

濟南地方の 事情を見て再び東京に歸へり薩哈嗹島に渡り七月七日横濱解纜の便船で歸國の豫定である。殖民地に就ては世界各國共に大半失敗のやうである其の原因は總て政府と民間とが相一致せず又各機關の勢力が不統一の點より生じて居る然るに臺灣の如きは二十年間の短日月に驚く可き進步發達を遂げて居る。實に驚異に値する是れは今謂ふ各國の政策に鑑み種々日本か研究調査した結果であらうが要するに日本は官民能く一致共同して

殖民地開發 に努めたことを證明するものである臺灣の土民に就て驚いたのは老若の間に於ける文化の差の餘りに甚だしいとである老人は多く野蠻をして居るが青年處女には何等左樣な野蠻な風はなく能く社會の事情に通じ各自自重して居る點は感服に堪へぬ朝鮮は四十五年に來たことがあるが今度來て見ると正に隔世の感がある實に速な進步を遂げたものだ是程迄に開發したことは實に日本政府の熱心なる同化政策と殖民地に於ける國民が

國家的觀念 を以て移住をした結果ならむと思ふ此の點に就ては鮮人は最も幸福とせねばなるまい今後に於ても臺灣と同樣朝鮮人は努めて

日本政府の方針に悖らざるやう注意する ことは洵に肝要であつて而して以て東洋の平和を維持し併合の實を擧るやうにせねばならぬと思ふ私の佛教を信ずるに至つた動機は印度に於ける釋迦の聖地を調査して居た時に身體が日增しに虛弱となるので土者の醫師の診察を受けた所、其の醫師は

釋迦の教を 奉ずる人であつたか肉食を廢して魚類野菜を常食とすることを勸められたので其言に遵ひ決行した結果恢復したので以來釋迦の教へを感じ佛教信者を以て任じて居る故にホテルや列車の食堂等の肉食の料理には何時もながら閉口する又自分は宣教師には餘り好感を持つて居ない宣教師の大部分卽ち一千人の內九百九十人迄總て宣教師で夫れで生命を繫いで居る而して餘る十人は僅に

眞の人格者 である故に普通人に教へを說く等は英迦な話だ斯の如き結果に依り各國共殖民地政策を誤り居るのである私は各殖民地に於ては必ず土著民の學校及び土著人の經營して居る工場等を視察するの趣味を以て居るのであるから私は京城に行つたならばより多く朝鮮人の經營して居る各學校や工場を見る心算で居る』云々

學校內容 朝鮮文化の源 （敎育當事者の告白）…（二）…

京城專修學校 敎授原孝司郎氏談

京城專修學校は其の源を遠く明治二十八年平理院內に創設した法官養成所に發せるもので比較的長い歷史を持つて居る、當時は固より微々たるものであつたが明治四十三年併合と同時に朝鮮總督府の所管に移つてから其規程を改め京城專修學校と稱する樣になつたそれから大正五年四月

朝鮮總督府 の專門學校官制の發布と同時に規程の改正を行うて專門學校官制に準據し同一校名の下に經營せらるゝに至つたのである將來學科としては專ら法律學經濟學を授けて居る隨つて卒業生の多くは司法官行政官として公職に就き幾分は銀行諸會社等の實業方面にも活動して居る入學資格は朝鮮人にして高等普通學校若くは中學校を卒業した者又は之と同等以上の學力を有する者として何れも試驗の上選拔して入學させる事になつて居る試驗は特別試驗と一般試驗とに分けて

特別試驗は 高等普通學校又は中學校を卒業したものに對して行ひ一般試驗は其他の志願者及特別試驗に合格せざりし者に對して行ふ事になつて居る此試驗法は今年始めて實行したのであるが結果は甚だ良好であつた現在學校として別に新しい試みはないが校友事業として卒業者から四五千圓の寄附を募つて

圖書館擴張 の計畫が出來て居るこれは是非共近き將來に實現させる考へで努力して居る其外には修學旅行の事で從來は餘り遠方へは行かず朝鮮內計りで二三泊位であつたが今度からは三年生は內地へ十泊位の旅行をさせて各方面の見學をさせる事にして每月一圓七十錢づゝの積立をさせて居る運動も奬勵して居るが目下の所ではテニス丈けである追々擴張の計畫もして居る云々

府視察團出發期

京城府公職者の內地都市視察團は一度略決定せるも大阪都市展覽會延期の爲め更に協議を爲せるに出發期日を七月十六日と決定し旅費一人三百圓中府より其の半額を補助することゝし廣島神戶京都名古屋東京等を視察し其他は希望に依りて視察を行ふことゝせしが目下略決定せる團員は府協議會より古城梅溪、肥塚正夫、大和與次郎、三上豐、安藤靜、李康赫、趙鎭宇、中薗卿衆、金圭源、方奎煥、高井健次氏學校組合議員より戶部高山孝行、曾我勉、橋本茂雄氏なるべく府よりは多分齋藤府尹長として出張すべしと

現在の戶口職業別

大正九年十二月末日調查の京畿道現在の戶口職業別如左

▲農業林業牧畜業　內地人戶數一三八〇　人口五、七四〇　朝鮮人戶數二三五、五九八　人口一、二六八、〇三四　外人戶數一五二　人口七九七　▲漁業及製鹽業　內地人戶數八一　人口三〇九　朝鮮人戶數一、九四二　人口九、八三〇　外人なし　▲工業　日本人戶數七、二八〇　人口三一、三九一　朝鮮人戶數四三、七九八　人口二一四、三〇八　外人戶數七八八　人口三、二六四　▲公務及自由業　內地人戶數八、三一九　人口三一、四六〇　朝鮮人戶數一五、六三八　人口七四、三一四　外人戶數一〇四　人口四一七　▲其他の有業者　日本人戶數一、〇一九　人口四、〇二二　朝鮮人戶數八、二六八　人口三六、二三四　外人戶數一二　人口九一　▲無職業及職業不申告せざる者　日本人戶數三七　人口一、四〇　朝鮮人戶數五、七一九　人口二七、九〇二　外人戶數一四　人口一、二六二

ビユ氏歡迎會

有名な著述家、新聞記者である米國人バウルトネー・ビゲロウ氏夫妻は臺灣滿洲山東方面視察の途次十二日夜入城の筈なるが同氏は日本の正しい理解者であるから其の入城を機として國際親和會々長美濃部俊吉氏は十四日午後夫妻を旭町邸に招待して歡迎會を開催すべしと

會計實施檢查

會計實施檢查の爲め入城中の會計檢查院大澤部檢查官は十日十一日の兩日京城郵便局の檢査を終了し十二日光化門局の檢査を行ひたり

檢事員數增加

裁判所檢事の缺員補充の爲め近く裁判所職員官制を改正檢事の

土木會議 委員組合

總督府土木會議官制は變に勅令を以て改正せられ委員の任命範圍を擴大し廣く民間有力者をも網羅する事となりたるが十日附左の諸氏委員に任命せられたり

朝鮮銀行總裁　美濃部俊吉
滿鐵京城管理局長　久保要藏
西鮮殖產鐵道會社長　賀田直治
南朝鮮鐵道會社長　坂出鳴海
朝鮮殖產銀行頭取　有賀光豐
土木會議委員を命ず

講演會場變更

本社主催加茂工學博士講演會は京城公會堂に於て開催の豫定なりしが急に會場に差閊を生じたるを以て會場を變更し京城高等女學校に於て開會する事となりたり

石首魚の漁況 例年より漁獲少し

朝鮮南沿岸に於ける石首魚漁業は去月八日全羅北道蝟島漁場を最初に漸次魚群を追ひて北上し目下京畿道管內に漁業中なるが全北忠南二道に於ける漁況は左の如し（總督府報告）

▲蝟島鞍馬島　石首魚漁業は四月八日より開始し鮟鱇網及び鯛網を使用し鮟鱇網は一隻の最大漁獲百三十三貫價格二百圓極木網は一統平均十貫價格十五圓を擧げたるも本年は三月中の氣溫低り魚群の回游稀薄にして第一潮の漁期は不良なりき本年三月と前年同期との氣溫を比較するに大正九年は平均最高一一、一なりしが本年は八、九にして第二潮は不良に終り第二潮は一般期待せるも本年は概して頭風多く不振の豫想なり

▲忠南鹿島　四月十七日より操業し七十四隻を以て漁業に從事し石首魚三十九萬八千五百七十尾價格一萬三千二百六十一圓を得たるが本年は昨年に比し漁期約十日間遲れ魚價千尾十圓を稍し昨年に比し三割減にして前漁の見込みなり

民事令改正問題【上】 李基燦氏談

去る六日中樞院會議に附議されたる朝鮮民事令中に能力に關する規程を設くる件に就き當地方法院所屬辯護士李基燦氏は往訪の記者に語つて曰く

朝鮮民事令中に能力に關する規程を設けらるゝとは至極結構な事で吾人朝鮮個人としても雙手を擧げて賛意する抑も之等の規程は

民事令發布 の當初同時に規程するべきもので今日まで延びたのは寧ろ後れた感がある殊に吾々法律事務にたづさはる者から言へば法律の不備なる爲に被る不便は一方ではない又朝鮮から言へば不完全な法律が發布された爲に却て不德漢が多くなつたと云ふのは將來は法律がなかつたから總てを道德上から判斷して處決したものであるが法律が出來てからは法律によつて

法律の規程 に反きさへしなければそれでよいと云ふ考へを起して盛に法網をくゞる者が出來た道德の網は密であるから容易にくゞれないが法律の網は荒いから容易にくゞれる況んや不完全な法律は其穴が大きいから平氣である素より法律があれば道德は無用だと云ふ譯ではない道德は道德として毅然として其格律を失はないけれ共兎角

人間の弱點 として標準が定められると成るべく骨の折れない方に準據し易いものである昔は放蕩息子も左程多くはなかつたが近來滅切り殖ゑて親の財產を蕩盡する者が頻出するこれ等は裏面に惡者が潜んで居て指嗾するのが多いが其惡者は法律の不備を利用するのである

中川運輸局長入城

北京に於て開催せらるべき日支聯絡會議に出席の爲め先日東京を出發したる鐵道省運輸局長中川正左氏は小林園を隨へて十二日夜入城一泊の上十三日夜南大門發北行すべし

◇朝鮮藥學會例會　來る五月十四日（土曜日）午後二時より朝鮮藥學校第一教室に於て例會開催左記の講演あり　一、松脂工業に就て　片山嵩敬　一、改正藥局法打合に於ける所感　矢野鑒次君　一、上京視察談　吉木彌三郎

◇鐵道生入城　鐵道省中央教習所生徒十六名職員引率の下に鮮滿鐵道見學の爲め十三日朝釜山上陸北行して同夜入城すべし

◇愛媛縣人會園遊會　在京城愛媛縣人は來る五月十五日午前十時より京城大和町西村殖產局長官邸に於て春季園遊會を開催すべく今回は特に家族的會合を目的とし餘興には琵琶薩摩琵琶浪花節奇術謠曲其他の餘興を共れ／＼係員を選び準備中なり

人事消息

▲草間德氏（醫學博士臨時大教授北里研究所部長）滯在中の處十一日夜高麗丸にて歸東（釜山電話）
▲西村保吉氏（殖產局長）十二日朝出發慶尙南道へ出張
▲加納京城郵便局長　十四日開城へ
▲川邊步兵中佐　今回步兵第七十九聯隊附に補せられ十一日着任
▲香西步兵少佐　同上
▲長島弘氏（京南鐵道社長）十一日夜入城浦尾へ
▲腰師次郎氏（平壤覆審法院長）十一日夜退城
▲柳澤佐五郎氏（平壤地方法院長）同上
▲岡本至德氏（平壤地方法院檢事正）同上
▲橘常殿氏（釜山地方法院長）同上
▲深澤新一郎氏（釜山地方法院檢事正）同上
▲中山勝之助氏（大邱覆審法院部長）同上

社告

俗佛居士講演會

十五日午後八時京城南山町本願寺別院に於て佐々木俗佛居士講演會を開會す「演題未定」

主催　京城日報社

加茂博士講演會

演題　卅年後の日本と朝鮮の燃料
會場　南山町京城高等女學校
時日　五月十四日午後正四時より
但し聽講料無料

主催　京城日報社

[illegible]
流石に雨後の筍の如くに生れ
居つた會社も近來屯ご芽を萌
ぬ計りでない隨分こ倒れたり解
に南滿洲工業會社なるものが計畫され……
出されて居る、何れも遠からす[illegible]を受けるに相違ない
三十萬圓こ奉天ごに設置さ[illegible]表されたのは尙ほ耳に新なる處、明中には確かに既に事業も包含さ
前東拓奉天支店で令名のあつであるこ同時に該計畫進捗も再れて居るこ首肯される點がある
た中島國彥氏が委員こして居ら來の目的の一こして五月中下旬▲吾人はコンスターチ工業なる
而して其原料は曾つては米から得られて居たものであるが米價設の當初から滿洲の重要物產たれたものである
▲乃で東拓こしては奉天支店闕が愈中島氏等の郡滿は米をのみ原料こするなる高粱玉蜀黍を利用して其の製造も角も斯かる

北鮮時言

元山支局　鬼十生

北鮮を開拓せよ

內地人にして北鮮地方に移住する者年々增加しつゝあり、吾人はこの新天地に一人たりとも多くの本土人を迎ふるを喜ぶものなれども、若來るものにして其多くが官職其他俸給に衣食する事を是れ求むるものならば其の失敗に終るべきや言を俟たず、吾人が北鮮の爲に求むるところの人物なり、殊に咸北奥地の如きは卽ち其自治自營を好み、飽まで働き飽まで進んで取るごいふ人煙稀薄の處は母國人の來住し地下に潛める寳庫を開拓せん事を歡迎するも奉公人根性を懷くもの、餘りに多く來るを願はざるなり、此に來らば須らく自ら働き自ら進みて取るべし、勤勞進取の人に取りては北鮮は卽ち天與の無盡藏なりこ云ひ得可し

北鮮漁業の發展

北鮮方面の海の生產力が南西鮮方面に對比し決して遜色を有せず沿岸線が短く漁民數が不足なる場合に其の漁獲高の優秀なるは言を俟たず、殊に漁業發展こ共に其の漁獲高は近年著しく增加を示しつゝあり是れ內地漁業者の年々增加しつゝあるに因る可しこ雖も一は朝鮮人漁業者が內地漁業者の漁法に倣ひて舊時の甚た幼稚なる漁法を改めつゝあるにも依るべけむ。今後も內地人の出漁者尙ほ增加すべく朝鮮人漁業者も益其の漁法を改善す可ければ北鮮沿海漁業の前途は頗る多望なりこ言ふ可し、然れども內地人漁業者の漁法は尙ほ大に改善するの要ある可し、漁法の改善は經濟上の問題なるも若し夫れ加奈陀に於ける鰊漁の如く汽船を以て遠く沖合に群魚を迎追するに於ては其の漁獲高は數倍に達すべく、而して其の漁獲せる鰊は大なる製造所に於て器械を以て製造するを得ば漁業の發展著しきものあるべし、要は大仕掛けの漁法に改善するにあるを以て內地の大漁業家續々入込みて此の天賦の寳庫を開拓せん事を望む。

衞生思想の啓發【一】

先づその方策として將來斯うした施設を試みたい

平安南道警察部長　中野太三郎氏談

平安南道に於る戶數は現在二十一萬二百五十餘戶を算し人口百十三萬六千餘名に達してゐる、然るに其大部分は農民であつて極めて衞生思想に乏しく稍

其の施設上 に困難を感じてゐるが近時惡疫流行の際防、淸潔方法の實施等其他幾多の機會に於て之が思想の啓發に努めたるこ飮料水改善、厠圍の改造、豫防注射の勵行等により て保健上相當の成績を擧ぐるに至つてゐる、就中大正八九兩年に於る虎疫流行に際し平南河海沿岸に居住する民衆の自衞心を喚起した實例に徵し如何に衞生思想の **向上せるか** を窺ふに難くあるまい、然るに尙ほ一般死亡率に就て之を見るに人口千人に對し內地人二十二人鮮人二十七人に上り全道平均死亡率は內地人二十一鮮人二十三强(千人に對し)なるに比し之が均衡を失せるを見るは甚だ遺憾こする所である、思ふに之は前述の如く迷信盛んに行はれるこ加ふるに醫療機關の全きを得ざるに歸因するものであつて之が改善策こしては先づ迷信の打破に努める一方國民の保健調查に依て其 **原因を探究** せねばならぬのであるが殊に諸機關の不足せるに就ては將來左の如き施設を試みる考へを以て極力研究に腐心しづゝある

賣藥の施與

卽ち第一に試みんこするは窮民患者に賣藥を施與する事であつて平南道內の醫師醫生數は目下五百六十五名を算し之を總人口百十三萬六千餘人に當づる時に一人當 二千十人强なるも **醫師や醫生** の大多數は都地に集團する關係上辟遠の地にある住民の如きは殆ご餘澤に預り得ざるの憾みがある、殊に窮民の階級に至つては全然衞生的思想なく從つて病に罹るが如き場合も徒らに迷信を事こして醫藥を需むるの念なき狀態なるを以て差當り一時の急に應ずる爲め賣藥十餘種を駐在所に備へ付け適當の方法によつて之を周知せしめると共に前述の如き場合に際しては直に之を **窮民に分與** する目論見である、此は單に衞生思想の啓發に資し得るのみでなく彼等をして官憲に信賴するの念を發ふに最も緊要なる措置であらうこ信じてゐる、そして道內住民中約三割は窮民であるから今一年間百人中十人の罹病者ありこ假定し一人當十錢の賣藥を施與せば其經費三千三百圓を要すべく卽ち國費の支辨こして保健の實を擧ぐる考へである

客月輸送概況

發送增加＝到着減少

門司鐵道局釜山派出所調查

【釜山】本年四月當所に於ける發著貨物運輸狀況は引續き財界の安定を見ざる爲め時に物資移動頗る閑散なる陽光を見るも退然こして其の俤影を留めざる等浮動狀勢に陷り恒例的に綽々たる餘裕を避すの不振を持續し前年同期こ對比するに發送貨物噸數七百餘噸收入金八千餘圓を增加せるは聊か意を强うするに足る其到著貨物は累月不振を支持し約四百噸を減少せり這は物資需要上一段の疑惧に閉されたるの感を深くす、

發送貨物

米 は當局買上に一縷の望みを屬し現下の出來値にては到底手放し能はざる等に原因し京都仕向定期渡米の約四百噸を初め辰野晃行精白米の移出盆旺盛を極め發送總數約八割を占むるに至り大豆は例年端境季にして張目の出貨なきを通例こせるも再次鐵道の如く現今安値に對し其運賃負擔過重の結果引續き減少せり

魚類 鰮干魚及び活鮮魚は都市經濟界は不昧ながら稍安定を促進せる爲幾分需要增加の傾向を生じたると鰈及鯛の豐漁は消化口を母國に求むる外なく利潤に甘んじ移出せる等に依り前者五割後者八割を增加せり

各種肥料 は農家の資金枯渴こ米作の前途を悲觀こ以て迎ふる爲め需要頓に減少し就中粳の如きは米の移出旺盛に比し當地精米業者は何れも其の處分に苦しみ空しく死藏の狀況なるも本月の移出量は前年の一割に降下せるの慘狀なり最も豆粕は滿鐵線內運賃の關係上從來當地集散品は殆ご大連經由に變更されたるは時代の推移又如何こもすべからず其他一般不況なりき

到著貨物

に綿業界及び建築業の稍好勢の兆を呈し綿絲、綿布、木材は本年一月以來の活躍を呈したるも前年同期に比し尙ほ甚だしき遜色あり其他一强一弛列記すべきものなく只管母國財界の安定を俟ち半島經濟に微溫的影響を受ける時現下の頽勢を挽回すべきか

發送主要品增減比較表（△は減印なり）

品目	本年噸數	前年噸數	增減
米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮魚	[illegible]	[illegible]	[illegible]
魚肥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海藻	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
干魚	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總計噸數	[illegible]	[illegible]	[illegible]

到著主要品增減表（△は減印なり）

品目	本年噸數	前年噸數	增減
麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他生米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	[illegible]
礦物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿布	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總計噸數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總計金額	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（單位錢）

旅客減少

本年四月は前年同期に比し乘客に於て一六四〇人(一割四分五厘)降客に於て一五三二人(一割四分五厘)收入に於て一三〇七五圓餘(一割六分六厘)の減少を示せるは財界不況の愈々深刻なる結果こ認めらる併せて手荷物もこれをに伴ひ減少を來せり

釜山刻下の問題

屠獸場の府營……京藥游廓移轉延期……慈惠醫院其他に就いて

「總ては時が解決する」ご

佐々木慶南道知事語る

【釜山】水野政務總監東上見送りの爲め來釜大池旅館に投宿せる佐々木慶南知事は往訪の記者に屠獸場府營及京藥遊廓移轉延期、慈惠病院其他の問題に就き語つて曰く屠獸場府營に關し之を今暫らく現民間經營者に御情の委任經營に爲すべしこの說あるも法の上より觀れば不條理なるを免れず只今日に至りては本月末に迫れる期限につき **府營實施期日** を延ばし同時に營業期間の延期を許可するや否やの問題にして之に附隨する現經營者側の條件も民業重要の要ありこ思惟す次に草梁遊廓の移轉は市區改正の關係上避の誹なき範圍に於て釜山府の折衝の餘地なしこせず尙ほ山鎭の市區改正は最初の計畫すべく公告せる次第なるが草梁五年繼續事業なりしものが六年遂に國庫地方費補助の關係上七年繼續事業こなり且つ實地踏查の結果僅に現遊廓中の一戶が邪魔をなし取り除きの必要あるのみにて他は之が實施上何等支障の焦點こなり居らざる模樣なれば必ずしもオイソレこ立退きを命ずる程の事もなけれごも移轉の延期を嘆願せるに對し一方にては風紀上鮮人六十餘名の連署になる延期の許可を與ふ可からずこの請願書提出せられあれば之れ亦民意を尊重する上に於て考慮の餘地あり **土地の繁榮こ** 民衆多數の輿論により法の改廢を行ふは政治の要諦なりこ信じ居れば等自己の威信に關せざるものこ確信して尙熟慮の上早晚決定する所ある可し次いで慈惠病院問題も馬山人士に對しても顏がたち釜山にも都合よく兇がついたので先づ同慶に堪へぬこ云つた、釜山府各小學校

治療を爲す上に於て

に常設看護婦を配屬せしめ校醫の診斷によりトラホーム兒童の治療を爲す上に於て限りある校醫の往診頻を缺く爲め之醫師法違反にあらざるやこの問題惹起せる模樣なるも醫師の診斷を乞ひ其後の經過を豫測し一週間後分乃至それ以上に診定し先きの日の醫藥を調合し患者へ給しつゝある慣例も少からざる實ある以上をして紙觸する所なかる可しこ信ずるものにして當に解釋して然る可く兎に角あらゆる問題は其の發する處善なりや否やを基準こして自然に時が解決し行くものこ堅く信ずるのである云々

兼二浦の紛紜

圓滿解決を望む

【兼二浦】兼二浦の現在は三菱あつての兼二浦こ云ふ形こなつてる樣であるが最近に於て三菱對兼二浦市民この間に何等かの蟠まりがあつて意思の疏通を缺いでゐる傾きがある双方の話を聞けばごちらにも相當の理由があるこ思はる、民間側では三菱を批難するものこ穩和說を唱へてゐるものこ二派あつて目下ゴタゴタを生じてゐる爲に久保田面長は引責して辭表を提出してゐるこうである穩和派の人こはか、るゴタゴタを引き起すこいふここは兼二浦の發展上好からぬ障碍であるから此際適當の手段を講じて圓滿に解決したいご云つて居る

棉花播種終る

作付反別ご戶數

【大田】大田郡に於ける棉花播種は五月十日を以て終了せるが其作付反別は百四町一反九畝步栽培戶數は四千八百四十七戶なりしこ

國境檢疫狀況

【新義州】國境に於けるペスト防疫は今尙ほ實施しつゝあるが新義州收容所に於て九日迄に停留檢疫總數は七百三十二人內解放したるもの七百十九人にして現在十三名收容し居れるが右は何れも支那人苦力なるが何等異狀なしこ

女子高普新築

【平壤】平壤第二女子高等普通學校々舍は今回府內南山町元公會堂豫定地八百餘坪を讓り受け新築の筈なるが五日該工事請負入札の結果三萬七千三百圓にて府內牧野茂市に落札せり因に九日正午より府尹並に關係者列席地鎭祭を行ひたりこ

仁川商專移轉

宏大な新築校舍へ

【仁川】仁川商業專修學校の新築校舍は客年來牛角里に建築中であつたが愈完成したので十一日新設煉瓦二階建の宏大なる新校舍に引越を行つた、傾きかけた薄校舍それでも幾十の先輩を出した幾百の生徒を教養した十年來の校舍は學校の爲めには沒する事の出來ぬ功勞がある愛惜の情禁ずる能はず十日舊校舍に告別式を行つた十一日は引越し十二日は整理の爲め休業十三日から平常の如く授業を行ふこごゝなり學校の進展にも校風にも一區劃を爲すべき更新の日が到來した

商議評議員會【平壤】

平壤商業會議所にては五月十七日午後一時より同所に於て左記事項に付評議員會を開催すべし

一、定款變更並結果破綻全年額十四圓以上十六圓未滿の會員に對する大正十三年度分賦課金全免除の件
一、公會堂問題經過報告の件

期日愈々切迫す

仁川學校組合議員補缺選擧

囑目さるゝ候補の數々

【仁川】仁川學校組合議員補缺選擧は來る五月十七日で僅に一週日を餘さぬ事こて漸く今日迄我慢した色氣連中も、もう猶豫ならじご色彩を見せて來たこかで今回は補缺三名の內に候補者たらんこする者若くは候補たらしめられんこする者 **凡そ九名に** 達して居るが此の人々は復活戰を試みようこする者に井上藤吾氏がある此の外に同樣の意味にて起たうこする者に增田、今村の兩氏ありこ傳へてゐるが其の減否は尙は判明せぬ總選擧に於て落選の光榮に浴した **前二者の外** に是非出たいこの希望があり且つ出したいこ囑目してゐる者に[illegible]氏卽ち前仁川府財務主任及び同務主任たりし同氏の出馬は見逃す事が出來ぬ、川添三次氏の後を承けて後田組の太田忍氏を起たしめようこするのは **一般の歸著** する處でなくこも氏も亦敢て固辭する者でないこすれば太田氏の立候補は頗る有力であり確實性に富んでゐる此外に野口文一氏の出馬を慫慂する者多く氏が立候補たらんこすれば頗る有力である更に又 **一部有力者** の間に上田文次郎氏の若起を促す者多く新進の實業家こして近時又社會公共の爲に盡瘁せる處多きは氏の信望を增大せる所以で若し一度び其の立候補を快諾せんか選擧場裡に少からぬ恐慌を來すの勢力を持つて居る **氏の外には** 造船鐵工所主工學士緒方久氏があり同鄕の熊本縣人中に躍氣運動を爲さんこする者がある更に稅關から再び谷部庶務課長を推さんこする官民有志の有力筋があるが氏が果して快諾するや否は勿論疑問である

以上の人々 の外に更に時を卷起して而も平實こなつて飛躍する候補者の必ず二三あるべきは豫想されてゐる

平安神社祭典

盛大に擧行さる

【新義州】新義州平安神社祭典は豫定の如く十日執行せられたるが此日春光麗らかにして人出殊の外多く市中は稍々の催しにて美々しく飾られ各町より屋臺は賑やかに午後一時より新殿出發平安神社に到れり之より先神前の式終了後神輿は午後三時出御初めて設けられたる御旅所に渡御ありたるは同五時過ぎなりし數萬の屋臺は神輿に伴ひて順路を練廻れるが夜に入りて電飾の光り燦々ご市火の海こ化し御旅所附近にては野外活動寫眞ありて仲々の賑なりき

支那當局の謝意

馬賊護送に對して

【安東縣】支那當局にては曩に鴨綠江上流よりの馬賊護送を爲したる朝鮮總督府事務官藤原喜藏氏外百七十一名の勞を犒ふ爲め謝意を表し安東領事館を通じて寄贈品の依託ありたれば同領事館は更に總督府に向け寄送せりこ

蠅の驅除

仁川署の示達

【仁川】夏季衞生に於て蠅の驅除及び豫防程必要なものはない何れの家庭でも何時の間にか蠅が飛び廻つて既に夏の五月蠅い事を思はするが仁川署では此機に於て疾く出來得るだけの蠅の驅除及び防蠅を勵行するの必要を認め各料理店宿屋飮食店營業者に對して注意事項を示達する處があり一方仁川府こ協力して市內一般の塵埃箱其他蠅の發生し易い場所には石灰乳を撒布して之が撲滅を期する事こなつた一般家庭でも左の條項に注意して努めて蠅の驅除に盡さねばならぬ

一、塵芥箱の內部及び其の附近其他蠅蟲の發生する場所には石灰乳其他の殺蟲劑を撒布の事
一、捕蠅器を設備して捕蠅を勵行する事
一、飮食物の容器には覆蓋其他の設備を施して防蠅を行ふ事

○職員研究團發會【仁川】京畿道千代田學校職員研究團の內地視察に關し仁川よりは地理科に寺町小學校明日訓導理科及唱歌に汲源小學校旗智訓導理科に普通學校加藤訓導の三氏參加し廣島高等師範學校へ見學の爲め十四日出發の筈

○商專生徒修學旅行（仁川）　仁川商業專修學校生徒十三名は新居、石井兩敎諭引率十五日出發十三日間の豫定を以て內地修學旅行を爲すべく釜山下關大阪京都地方並に京阪各地の銀行會社工場其他一般商業狀況の見學を終へ廿七日歸校の豫定なり

○平壤觀櫻團歸來【安東縣】當地安東俱樂部員より成る平壤觀櫻團二十七名の一行は入江領事館長に推されて去る七日午後列車にて平壤に赴き同地觀察の爲し八日午後の列車にて何れも歸安したり

○淸道郡地方觀察團【平壤】慶北淸道郡廳主催地方觀察團一行二十九名は十一日午前五時十八分着列車にて來南十三日午前六時四十五分平壤發列車にて開城に向へり

地方集會

○天安牛月會發會式　五月十日午後二時より天安郡廳前廣場に天安郡長佐藤恭氏外官民多數の參により天安牛月會の發會式を擧行式後神饌撤御後市場の開式其他會員各流の弓式を行ひ交て祝賀の宴を開き午後五時閉會盛況なりき（天安）

○大田面擴張協議會　大田面擴張計畫に關し近く本府より鈴木屬來田する筈なるを以て之れが準備其他打合せの爲め十一日午後七時より學校組合會議室に於て委員會を開きたり（大田）

地方人事

▲金寬鉉氏（忠南道知事）水野政務總監東上見送りの爲め五月十日午後一時十分大田驛通過列車にて來田同二時發北行列車にて鳥致院を經て歸公（大田）
▲齋藤吉十郎氏（朝紡取締役）十一日朝釜山經由にて來釜府下釜山停車場ホテル滯在中（釜山）
▲佐藤潤象氏（中央鐵道常務取締役）十一日夜下關經由にて內地へ（釜山）

プッシゴ

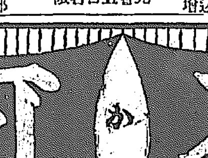
【平壤】今回平安南道警察部に於て選拔試驗の上巡查を募集したところが希望者が豫定人員を越ゆて百八十餘の多數に上つた、遺憾事實は太だ昨つて類例がない相だ、殊に中等敎育を受けた者の多かつたここは結構だ▲這は一面民心の安定を得た結果でもあらうが又生活難の手傳へた理由もあらうが兎に角之が爲め將來警察行政上に及ぼす效果も甚大であらう

（天安）先年盜難の頻發なのに堪へ兼ねて懇々官に派出所を設けて貰つた天安驛前では派出所のなかつた當時以上盜難件數が多いこ住民はこぼしてゐる▲ツイ先頃の如きも派出所の前の雜貨屋で金庫に納まつた金を盜まれたなごはチト醋過ぎる

主催 仁川體育協會
優勝旗爭奪野球決戰
期日 五月十四日（土曜日）午後正四時開始
場所 仁川山根町公設運動場
後援 京城日報社仁川支局

大修善の 本場銘仙 一反只四圓八十錢
過去十年間吳服類の見切賣を以て評判を取り其勢力隆々たる東京市日本橋區本石町一丁目吳服問屋關谷商店は其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中不景氣の今日でも安々安いものが流れ込み現に一本も變りなしの本場銘仙が一反只の七圓の受合本場銘仙の品只の四圓八十錢こ云ふ嘘の樣な掘り出し物本紙愛讀者に勸む此際是非一度試す必要あり同意の方は男女別年齡を記しハガキにて申込ば代金引換郵便にて送る由

懷中時計處分投賣
實用新案ニッケル側ハッション標準的時間正確保險附拾五型
南部鐵器整理の爲日用品五百打ゝ
▼常備品 タツタ金八十錢

無代進呈（神宮金メタル）

大物寶 製金
前記の値段で處分するに就ては同業者間の問題で……
先着五百名限
東京市神田區新石町十六 精工社販賣部 振替東京四八四七 電神田九一〇

防虫金網
米國製青室三尺巾 安價提供
京城本町三丁目 近藤安吉商店

ゴム靴大暴落 宣傳賣出し 此安値

勞働用 短靴無紐 一圓七十錢
▲勞働用短靴は每日二百足限り特賣す
▲紳士用短靴 二圓五十錢
▲堅牢深ゴム靴 二圓五十錢
▲小供靴 一圓三十錢
送料一圓前納の事
販賣用卸賣は特別大割引 東京日本橋區横山町 Ⓜ本山ゴム靴卸商 振替東京六二八五番へ

半島齒科醫院 西大門通一丁目 阪上潔

不可飲
實の痛所に驚く可き效力ある塗藥
「不可飲」は學理上實驗上絕對優秀なる現代唯一の理想的塗藥である
主治效能 ◎リウマチス◎神經痛◎肋膜炎◎やけど◎打撲傷◎きず◎頸類◎いんきんたむし◎肩のこり◎靴傷◎水虫◎齒痛◎ひゞ◎あかぎれ◎頭のしらみ◎南京虫◎かみ傷 其他外科的諸傷に顯著の卓效あり
定價 五十錢 一 / 三十錢 二 / 二十錢 三
大阪東區北久寶寺町二丁目 發賣元 三木淸商店 振大八八〇〇番 全國藥店に販賣せり

好評く 食後に！病後に！過飲に！過食に！ 美味の [illegible]
高橋藥學博士監督創製 タカヂアスターゼを主劑とし保健整腸劑を配せる胃腸良藥なり
定價 一圓、一圓卅五錢、七十錢、一圓八十錢
全國藥店にあり
東京室町 株式會社三共

理想的昇汞噴霧器

新案特許 二重瓶式 昇汞噴霧器 三升入 五升入
新案特許 二重瓶式 輕便昇汞噴霧器
二重瓶式 サスセス 噴霧器
製造發賣元 二重瓶消火器株式會社 大阪市西區南堀江上通一丁目 電話櫻川長二八五番 二八六番 振替口座大阪四〇八四番

內科 小兒科 村上病院
京城永樂町一丁目（商品陳列館前） 電話六一番
院長 醫學士 村上龍藏

新らしいガラス店
値段も安く品もよい 姿鏡洋燈硝子器なら何んでも
食器類から水道具 姿鏡塗替マホービン取替までも
夏向の御進物なら
京城本町三丁目九七 卸元 西崎商店硝子部 取次電五七一 振替京城七三番

金牌受領

御婦人に御注意
近來海い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさい
それですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
本椿香油は澤山あり御買求の際頭上椀の二婦人商標に御注意あれ
本舖 三宅堂

◎小資本でもうかる ゴム風船販賣特約店募集
製造元 朝日ゴム商會
大阪市東區住吉町拾番地 電話船場一六九七番
（見本送要郵券貳拾錢）

斷水せねばならぬ前に
大節水の宣傳
新聞通信記者團の仁川水道水源地を視察

夏分になると恒例の水不足が京城卅萬市民を苦しめる。今年も早う初夏が近づいて氣温がグッと上昇しつゝあるのに最近、府内の

大　掃除が始まつたので水の使用量がグン〳〵增して京城水道配水池の水量は日々減る一方である何しろ京城水道の給水能力は僅に四十五萬立方尺、仁川水道の補給が十五萬立方尺、合計で六十萬立方尺の水を二萬戸九萬人と云ふ使用屆出で實は卅萬市民が使用してゐるのだから

一　面から云へば足りぬのが正當である此點は道當局者が非常の苦衷を存する處で既に京城水道を給水能力九十萬に擴張の計畫を新事業費二百八十餘萬圓を策し當局へ申請したが途に大正十年度の豫算面からも削除されてしまつたので此上は共々水の節約をするより他に途がないので十一日午後

佐　藤内務部長、秋田水道課長案内役になつて在城新聞通信記者數十の京城仁川兩水道水源池の視察を擧行し現地に於いて當局の苦衷を披瀝され卅萬市民が共同責任として水の節約を實行されたいと云ふ當局の意を傳へられた更に道水道課では近く

府　内に大節水宣傳を遣る相である。秋田水道課長は語る『六月と云ふ月は從來制限給水を開始する月なのです本年も現在から推すと間もなく斷水の處置を執らずにはゐられませんので此際我々は共々水の大節約をやつて制限給水の一日も遲からん事と斷水時間の可成短からん事に努めたいのです。

水　道使用者一人當りの使用量は全國の各都市に較べて多過ぎる位です勿論氣温の關係もありますが兎も角水の節約即ち水栓の放水とか濫用とかは御主人を始め主婦御子供方迄も御注意が願ひたいのです、我々當局者としては盗用濫用を嚴重に取締り使用者に御迷惑をかけないやうに大努力を致す決心です

近く入城さるゝ
久布白落實先生のこと

矢島楫子女史の隊員として近く來鮮の矯風會副會長久布白落實女史は矢島女史とは大叔母、姪の間柄にて彼の帝都一流の牧師として

社　會問題及び神學問題、哲學問題に亘つて造詣ふかく先には『基督教の新建設』といふ著を著して社會に其の名聲を高かつた故久布白直勝氏の夫人であります故夫君が先年東京代々木に民衆を以て基礎とする一大理想の敎會を建設さる・に當り正に其の會堂の竣成を

眼　前にしてあたら果敢なくなられたその時から夫人は後事を双肩にになひ遺兒の敎養に力をつくし一面には夫の遺志をついで社會奉仕の見地から初めてこゝに立場を公にし、先の副會長の椅子をも承認せられましたが元來非凡の夫人は立場を公にしなかつたそれまでも

家　庭の人として夫には良き友、子女には良き母として内助の効を奏し絶ず久布白氏の背後に光りを添へてゐられました女史はもと熊本は郡部の山鹿在に生れ同志社で養成され後、父母に随つて渡米、當時父君加州北部の

日　本人傳道につくし其の牛耳をとつてゐられました事とて、女史も加州バークレーの神學校大學部に於て、只管勉強せられました、そして其の在學當時いつも首席にありて數多男學生の中にも一人として女史の右に出づるものなく絶へず校中の花と咲き

天　晴れの女牧師として將來を嘱望せられてゐられました久布白氏も當時、同校にて敎へを同じうせられた人で何れ劣らぬ秀才として卒業後は所謂理想の結婚生活裡に入り春の如き平和の日は送られましたが、あまりに其の期間は短うして今日又奉仕の上に立たる・事になりました。

女　史は母性を文豪徳富系にうけ曾て『父』と題する女史の著書など遺憾なく其の文才を物語つてゐます

世相を凝視して【其の三】
女の罪か世の罪か
彼女が紅涙の半生
美代子が踏んで來た道

生みの母親の温かい身を離して子を思ふ純眞な美しい愛の搖籃の中に育つて來た美代子は年頃になると一緒に放埒淀ない菊榮夫人の驕奢な生活を目のあたりに見ながら、前の生みの母親のやうな親しみなどは恐か年を重ぬる毎に

第二夫人は他

所他所しく時には父に彼の女のあることないことを告げ口して第二夫人の爲に彼の女は幾度か世にあられぬ思ひをしたか判らなかつた、第二夫人の美貌に身も魂も溶け込んでゐる父は娘の切ない心も知らずたゞ一家は菊榮夫人の心のまゝであつた。

あゝ情けない

と思ふ度に彼の女は何度か數島海岸の波打ち際に今は亡き母を戀ふてはふり落つる涙を禁めかねてゐた、その頃美代子の家の近くに當時仁川の或る商業學校に通學してゐた眞面目な青年が下宿してゐた彼の名を卜部と言つた朝な夕なの

學校の往き歸り

り彼等は屹度相逢つた、何れからともなく二人の間には絶ち難い思愛の糊に繋がれて了つた……茲に彼女の淪落の第一歩は芽し初めたのであつた遂に美代子と卜部の間は朋友の誰彼の耳と口を縫うて囁かれ噂は噂を生んで遂に

教師の耳に入

り菊榮夫人の耳に這入つた、菊榮夫人は我事なれりと喜んだ、この小姑さへなければ彼女の意のまゝであるから……菊榮は夜となく晝となく美代子を折檻した、美代子は涙の乾く間とてはなかつた、遂に二人は學校を追はれ家を追はれた、廣い世界に

彼等二人の宿

り　住むべき所はお互の胸より外になかつた、ともすれば此の前を暗く小さく見やうとする卜部を勵まし〳〵美代子は貧しい二人の家を遣り繰つて行つた、一方卜部の親許では俊一が退學の通知に接したまゝ行方知れずなつたのでその父親は頭人を頼み自らも愛兒の行方を探した、遂に

彼女等の他に

夢うこころない嬉しい樂い二人の世界、小さい三疊の隠れ家は父の爲めに見出された、俊一は死を以て美代子を妻にと願つた、お前が一人前になつたならと言ふことでその願は容れられなかつた、そして俊一と美代子は相知らざりし昔に還るべく遠く俊一は郷里廣島に拉し去られた

戀人を奪はれ

たる美代子には既に行くべき家はなかつた、彼女い世界に取り殘された菊榮夫人の前に歸り行くことは死んでも厭であつた、彼女はうすれゆく夕映の中にありし昔の樂しき夢を繰擴げた、幾日か惱ましい思ひを重ねて彼女は遂に男を訪ねて廣島へ行つた、東も西もまだ知らぬ廣島のある旅館に

久々に俊一と

逢つた彼の女はもう自棄鉢であつた、そして男を誘つて廣島の燃ゆる紅葉よりも濃い思ひを交したが彼等は又しても相別れねばならなかつた金は盡きた、斯くて彼は廣島の本町四丁目のある旅館に働くことになつた、遂に彼女は浮世の第一戰線に立つた。

海軍省にも
大本教が浸んでゐた
東京憲兵隊本部の調査

海軍省艦政本部員兼造兵監督官兵大佐武藤稻太郎同兼海軍大敎官大佐矢野祐太郎、軍事局第三課長同大佐東鳥猪之吉三氏が大本教の熱心なる信者にして革新界の中堅たる東京憲兵隊本部の調査に依り判明したり(東京特電)

東京府知事新地
買收不正事件
共犯者近く召喚されん

阿部東京府知事の品川の利田新地買收不正事件に關係ある岩川(元東京府内務部長)鳥取縣知事は近く召喚され阿部氏との關係を取調べらるべしと(東京特電)

荷物拔取
車票と驛通傳票を偽造

九州某驛より東京の汐留及秋葉原兩驛留の貨車積の白米五百俵を途中車票と驛通傳票とを偽造して府下大森驛留として右五百俵の白米を横領賣却せんとして果さざりし奇怪事起れるが犯人は鐵道關係の者ならんとて目下嚴探中なり(東京特電)

不正案内人

忠南扶餘邑内當時大田春日町筑紫旅館客引松本一郎事李王道(二二)は熊本縣玉名郡睦合村字庄山百八十四番坂田甚太郎(二八)東拓所有の牙山郡埋立地の貸下を受け之れが工事の爲め渡鮮し

東　拓大田支店に立ち寄り種々打ち合せをなすべく五月八日夜來田したる停車場より筑紫旅館に案内して止宿せしめたるが不幸にも甚太郎は天然痘に犯され大田避病舍に收容治療を受けたる中變もなく死亡したり此の報に接したる郷里よりは死體引取りの爲め五月十日

來　田し筑紫旅館を訪ひたるに郷里出發の際持參したる金四百餘圓なきを以て其旨大田警察署に屆け出でたるが前記の客引李王道が兩三日前より金錢を湯水の如く費消する行動に注意中なりしより引致取調べたるに其所持金四百圓を竊取したる事自白したりと(大田)

龍山中學の
春季運動會
創立三年紀念

龍山中學校にては本年を以て創立三周年に達せるを以て記念祝賀の爲め來る十五日日曜但雨天順延午前九時より大運動會を擧行する由當日競技は五哩マラソンを初め各種競爭の外小中學校生徒並に來賓競爭等あり百三十餘番に上り且生徒は各學級別に作り物等を設けて祝意を表すべしといふ

係爭中の
土地を賣る
千二百圓詐取

黄海道金川郡西面里居住李元植(六〇)は三男兆啟が印璽を盗み出し同面所在の水田一二七七坪を金石煥に五千五百圓にて賣却せるより右土地の取戻しを京城地方法院に訴訟中なるが勝敗の際想し能はざるに氣を揉み京城府舊洞方里根に右土地は完全に自己の所有の如く裝ひ千二百圓にて賣却の契約を結び内金一千圓を受け貸借返濟及び飲食に費消せるを發覺し詐欺罪として十日檢事局に送らる

山氏と對局
芝山二段の碁

過日支那漫遊の歸途入城山三段氏宅に滯在中の新進棋客芝山二段は約一ヶ月滯城各方面の碁客と手合せする由なるが近く山三段と對局の筈なれば棋譜は本紙に掲載すること・せり。

・抹殺園判決言渡　本年二月二十六日西園寺八郎氏邸に闖入し暴行せる府下巣鴨町庚申塚抹殺

躍動する不逞團

道警察部にて警戒を續けてゐた……が沙里院警察署では最近不穩團の……

吉(二…)同道瑞興郡栗面栗里書道……である臨時軍事籌備團は分團、小團、聯團の組織に司令部を置き勇團は軍資金募集を目的……

韓……勇團を組織して軍資金……良民を脅迫し……

帝國飛行協會にては來る二十……日東京洲崎より館山、千葉間に……を断行するに決定せ……

二十一日午後四時より在城鮮人牧師三十餘名を主賓として京城倶樂部に……

……では來る二十八日午前九時より……

……部に於ては六十二回紀念祭を執……野外も……

係官民に招待狀を發せり

芝居と活動寫眞
觀世流松齡會

觀世流松齡會は來る十五日午前九時より本町二丁目花月樓にて春季大會を開催、一般の傍聽を歡迎する由、當日の番組左の如し

△橋辨慶　住井辰男、張穎古澤勇、成田佐伯昇治　△俊寬　岡本正次郎、高村福太郎、齊藤作吉、田代　今井清太郎　△杜若　佐々木琢尾、澁谷勇子、朝顔、土佐　大木盛三郎、遠藤　照谷　政蔵　△鐵輪　米花芳太郎、高橋源六　△七騎落　中田定新、大田黒廣三、安田益太郎、子方　中川正吉、義經矢上延六、知盛　澁谷太吉、十郎久納重吉、同山　磯村仁兵衞、同日賀田清、同　菅原嘉亮、同　大槻要、同　吉村莞一　△番外　△熊坂　中川福次郎、三好右七　△羽衣　北澤浩之助、鎮丸　松崎勝　△杜若　中川福次郎、三好右七　枝、放下僧　松尾かな子、花筐　橋本秀子、阿澄　菅原榮子、松本高木文子、富士太鼓　杉山作子、臨戸　草場緑子　△雛子　△蔵原　武安高男、上田登美子、渡部成三、桜花戯赤調　△敦盛　久枝秀子、山中閣一箇　△櫻川　資花戯赤調　△二人靜　吉田淑枝、金澤雪、下岡丑太郎　△熊坂　中川福次郎、陸田閣一箇　△山姥　佐々木四方志、渡邊成三　上田登美子、三好右七、陸田閣一箇

賑榮會開演

本町四丁目の芝居好きの人達が集まつて出來た素人劇賑榮會はいよ〳〵十三日から浪花座に上場することになつた初日藝題並に主なる配役は左の通り

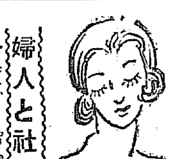
▲式三番叟 ▲引拔雪月花 ▲菅原天神記(車場より小屋迄) ▲鎌倉三代記(三浦別れの段) ▲大功記十段目(尼ヶ崎の段) ▲苅萱道心(山の段) ▲義經千本櫻(道行) ▲稻妻双紙(中の丁鞘當て) ▲曾我對面 ▲彦山九段目(六助住家の段)

(配役略)……竹本一二三

讀者と記者
一人一項に限る　秘密を要する方若くは返信を急がるゝ向は返信券封入あれ

▲妾は仲人に欺かれ十三人の困る家庭へ嫁付いて夫れにも見込がありませんから七年前家出してこちらへ參りましたが人の話しによれば三年經てば戸籍から拔けると申しますが眞實ですか

【答】そんなことはありません早く話をつけて離婚して置かなければ此の後の戸籍を動かすとき非常な面倒を見なければなりません



婦人と社會
新時代が要求する結婚
男女生活の豐富　兩性協力の奉仕

今日の家庭は傲慢な男子の勢力が充滿して居て家庭内の空氣は主婦の人格の反映ではなくして男子の家庭であつて婦人は唯其の男子の家のうちの一個の道具に過ぎなかつたのです

智力的の婦人か家庭生活を呪ひ

結婚を避けやうとするのも彼女等が智力に囚はれたとは言へ此處にも一重大原因があるのです兩者の融合でなく所有される從屬せしめられると言ふ事實が除去されないうちは新婦人はいつ迄も家庭生活を呪ひ結婚を回避する傾向を止めないでせう

そうして其結果

不幸な圓滿を缺いだ男や女の數が多くその上に人類の損失は莫大でありませう夫にも妻にも同等に精神上の自由があり同等に法律上の權利がある時にあらゆる婦人が始めて喜んで家庭に入ることにせんじ圓滿に天性を發揮しそして家庭をして

自分の人格の反映たらしむること

が出來ます、今迄は結婚は婦人の爲めには自分の人格を無視することでありましたし外との關係交渉を全く離いことでありました、けれども新時代が要求する結婚は男女の生活を豐富にすることであり、男女を協せて幸福に社會の爲めに奉仕することであります、ですから

眞の意味の婦人運動の目的は野

生の戀愛を解放することでも單りません、自覺ある婦人は戀愛の自由を要求します、強制結婚には戰慄しますけれどもこれは情實や經濟上の理由から成立する結婚を拒み純純の愛情の結果の結婚を希望するのです

當選賞受領　府内初音町荷酢造場主篠田東治郎氏は從來本業に腐心し居りしが今回京城生産品評會に出品審査の結果一等賞受領す

オトギバナシ
父の財布【下】
原田紫山

『その財布は私が拾つて來ました。これです〳〵』常彦は財布は母親の前に置いた。

『まあお前が拾つて來たかね。それは好かつた、好かつたが、お父さんは……もしや。もしや、もしや!財布が常彦のために拾はれたとも知らないで、いくら探しても探し當ることが出來ないのにがつかりして、もしや、もしや、無分別なことでもなさりはしまいか……』

『さうです〳〵。私はお父さんに早くこのことをお知らせしてまゐります。』

『あ、早くさうしておくれ。急いで〳〵さうしておくれ。』

母親は財布を握つた手をふるはせながら急き立てた。言葉もふるへてゐた。體もふるへてゐた。

常彦は直戸口を出て駈出した。一丁、二丁、常彦はたゞ父親のことを思ひつめつゝ、駈けた。父の上に過ちがないやうにと幾度も氏神樣に祈りつゝ、駈けた。

月は曇つて、まだうすら寒い春の夜だつた。それでも常彦の額は汗ばんだ。

隣村との境目に小さな峠があつた。其處まで驅けて行つたが父の姿は見えなかつた。

『お父さん!』

と常彦は向ふへ向いて一聲叫んだ。

『お父さん!』と續いて又聲をかけた。常彦は續いて又聲をかけても答へはなかつた。常彦は一氣に峠を驅け下りた。

ガサリ、ガサリ!と道端の木の茂みの中で音がした。

ハッと思つて常彦は立ちどまつた。

其處に人かほんやりと立つてゐた。常彦は父に違ひないと思つた。父でなくして、二百圓の大金を失つて氣を亂してゐる父でなくして、今頃誰がほんやりこんな所に立つてゐるやうぞ!常彦は思つたのだつた。

『お父さん。』常彦は聲をかけた。果してその人は父であつた。

『あ、常彦か』

『財布は私が拾ひましたから御安心なさい。』

『ナニ、お前が拾つた!拾つてくれた?本當に拾つてくれたかそれ〳〵、何處にある?早く見せてくれ。』

常彦は木立の中から飛び出た。

『お母さんに預けてあります』

『有難い助かつた。助かつた』

父は常彦に抱ついて嬉し泣きに泣き出した。常彦の目からも涙がこぼれた。そしてらく〳〵熱い涙がこぼれた。父の顔を自分も抱いて、抱いた手にぢつと力をこめた。

やがて二人は默つて峠を上つて行つた(をはり)

演藝案内

黄金館　黄金町　電話一六三七
當る五月十二日より十八日まで特別大興行
△新派　平野仙太郎一行　△喜劇　長谷の月　佛國の少年　全二卷
△連續　鷹の追跡　第十一篇第十二篇　四卷　不思議なる重罪犯人、怪盗名探偵セトンの力くらべ愈々快なる解決篇前の十一、十二篇御見落し無き樣
市川延十郎澤村四郎五郎一行
△新劇　日蓮上人　全五卷　龍野大悟師松岡旭水師奏演　日活會社は日蓮上人七百年忌に相當するに附き最善の努力を拂て新に撮影完成せし特作映畫なり
▲問題の　カチユーシヤ　全七卷　大文豪トルストイ氏原作　御當地始めての公開露國名優總出演カチユーシヤ復活の名曲映畫中には尺八、ヒヤノ、ヴアイオリン、ミンテキの合奏にて彼の最も哀れなるカチユーシヤ別れの曲もあり　入場料三等四十錢一等七十錢　(注意)平日發行の御招待券此週に限り無効

當る　本日封切
日活京都派第二部新撰大撮影　桃山榮華物語　關白秀次
殺生關白と世に歌はれた秀次公の亂行より石川五右衛門の七條河原釜入り處刑迄稀有の大舞臺
(最終篇)連鎖大活劇　暗黒の秘密　茲に慘劇的終結を告げんとする　意外……地下城の大廓に百萬の軍勢群る、眞に驚愕すべき大秘密の正體!!
新派悲劇　三味のもつれ　大合同傑作　山本東、藤野秀夫、……名優お浪の濃艶悲哀の共演
料金普通　**大正館**

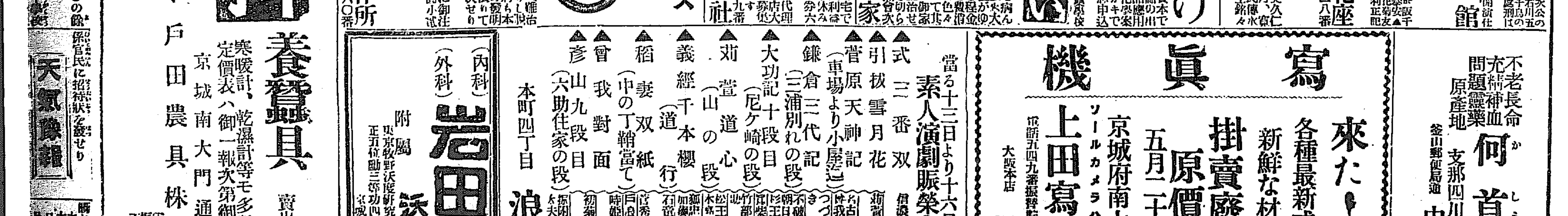
喜樂館　本町一丁目　電話九五九七番
當る五月十三日より特別提供映畫
米國ウユルマニツア作　戰慄夢の空中飛行　長尺
日活京都派第一部特作品　尾上松之助主演　郷虎丸　全五卷
亡父が仇を討たん爲諸國遍歴の途中御前試合より丹羽家の御家騒動に密なる關係を生じ……遂に大役を果し父が仇をも討つ
連續大冒險　大旋風　卅一卷ノ内十五篇
大旋風と號する自動自轉車の大活劇……
日活向島派第三部第一回作品公開　新派劇　朝日さす前　全六卷
料金……

壽館　本町一丁目　電話七八五
當五月十五日初日　江戸生粹歌舞伎　海老一鉄五郎一座

日本活動寫眞株式會社特約代理店　**大正館**　黄井町　電話八七三
當る五月十三日より最新映畫大提供
▲實況 ▲寫劇
□新派悲劇　三味のもつれ　全卷六　大合同
□最終篇　暗黒の秘密　全六卷　第十三篇傳書鳩　第十四篇獄外の穴
□舊劇　關白秀次　全六卷

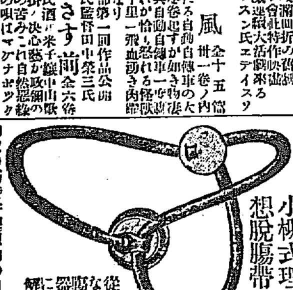
浪花館　明治町　電話一六〇
五月十二日より開演　大阪親友派女流浪花節一行　中村小伊勢一行
秀吉公の石川五右衛門南禪寺山門の大立廻り千鳥の香爐の名、女大衆……七條河原釜入りの處刑は稀有の大舞臺……

浪花座　本町五丁目　電話三二八番
本日初日開演　浪界の大将　吉田小奈良丸



肥料　養蠶具
寒暖計、乾濕計等モ多數取揃へ居候　定價表ハ御一報次第御送附可申上候　賣出し!賣出し!!
京城南大門通　戸田農具株式會社　電話……

高野義肢製作所
御求の節特許理想的の印に御注意大人用參圓五十錢小參圓小試
京城本町壹丁目五一　手足專門製作　振替京城四六六〇番



大キン玉治ス　小柳式理想脱腸帶
從來難治なりし脱腸病も本器の發明に依り解決せり

原料貸與　職業
東京市白山坂東三四五九番　白山籐工本社

病を病んで以來、大柱が黒ずむ程の金を費した……
誰れでも無資本で來る永久的獨占新事業

横山家　明石市役所前

金もうけ　無代進呈　至急申込　東京市本通……

寫眞機
來た!來た!!
各種最新式コダックと新鮮な材料品が
掛賣廢止記念　原價大提供
五月二十五日マデ
京城府南大門通三丁目
ソールカメラハウス
上田寫眞機店　京城支店
大阪本店

不老長命　充精補血　問題靈藥　原産地　何首烏
支那四川省直輸入元　中林藥房

(内科)(外科)　岩田病院
附屬　沃度注射院
東京牧野沃度研究所聘問　正五位勳三等功四級　岩田末彦

當る十三日より十六日迄四日間
素人演劇賑榮會連一同
▲式三番双
▲引拔雪月花
▲菅原天神記(車場より小屋迄)
▲鎌倉三代記(三浦別れの段)
▲大功記十段目(尼ケ崎の段)
▲苅萱道心(山の段)
▲義經千本櫻(道行)
▲稻妻双紙(中の丁鞘當て)
▲曾我對面
▲彦山九段目(六助住家の段)
本町四丁目　**浪花座**

天氣豫報
晴れ時々曇るべし

續々檢擧さる

不逞鮮人の團體である臨時事務……大韓獨立……義勇團は今春來黃海……件の……味は黃海道鳳山郡沙里院……部分を……臨時警備團司令長李承……面……に三十七名は逮捕濟み……二（二）外十二名……する別動團である。一味の內……受けは九年中、目下入獄中の……根院より警備團に加入の勸誘を……受けて不穩文書其他を受け

奇々怪々大本教の裏の裏

警官の前に投げた 爆彈の風呂敷包

アツ！と見る間もなくなかからは金銀銅貨が飛び出す

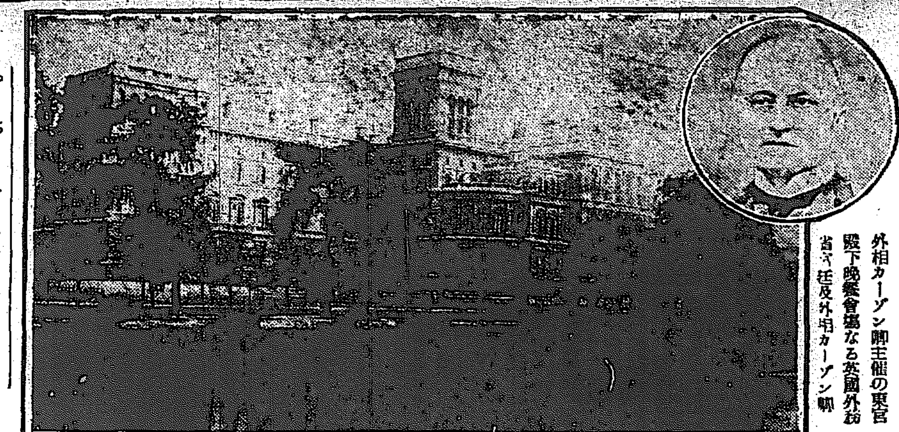
二月十二日早朝大本教本部と同時に家宅搜索を受けた綾部町本町神戶堂書店事深町泰仁は元東京三越吳服店に勤務して居たが目下は同敎青年信者を以て組織せる青年團の團長として羽振を利かせて居る男で當局よりは最も危險人物視され居り殊に種々不穩の噂の的となつて居るので家宅搜索の際係官は泰仁に向ひ爆彈を出せと厳命したるに彼は今持つて來るからと言ひ戶棚の中より重い黑い風呂敷包を一個係官の面前に持ち出し『これが爆彈であるからよく見てくれ』と云ひ乍ら其所に投げ出したので警官は思はず色を失ひ三四尺許り退りしが中からは金銀銅貨が飛び出し四邊は一時時ならぬ黃金の花を散らした此の光景を目擊した係官は唖然として顏を見合せるばかりであつたと

床下から 現れたりな 敎主殿の 金貨の箱詰

尚同月二十二日第二回家宅搜索の際同敎本部敎主（澄子居住）の床下より鑵詰の箱を發見したが中には信者よりの寄附なりと稱する金貨のみで二萬圓の黃金が詰めてあつたと

疑問の 錦の御旗 何處に穩蔽してゐるか

大本敎本部家宅搜索隊第三班の案內役三代樣（□）直ちに向ひ加藤豫審判事が錦の御旗は何處に在るかと訊問した所直樣は毅然として錦の御旗は私共をはじめ大本敎信者は皆各自の胸奥に納めてありますと答へたと云ふ事である



外相カーゾン卿主催の東宮殿下晩餐會場なる英國外務省（上）及外相カーゾン卿

兩相の御招待會

その夜御觀劇あらせらる

日本皇太子殿下にはウインザに於て首相の歡迎辭を受けさせられたる後倫敦に御歸還あり次いで外相カーゾン卿主催の晩餐會に御臨席了つてコリシム劇場にて御觀劇あらせ給へり（倫敦電報）

群衆の歡呼裡に ウインザー城へ

午餐後ビクトリア女王七世の御陵に花環を捧げらる

英國皇太子殿下及日本皇太子殿下並に供奉員一同は十日十二時四十五分宮廷列車に御搭乗ウインザーに向け出せらる停車場は無數の日英兩國旗にて飾られたり日本皇太子殿下は停車場待合室に於て非公式の接見を行はせられプラットホームは群衆にて溢たされたり一行は十二時十三分ウインザー御到着殿下は宮廷馬車に御乘車ウインザー城に向は

せらる御道筋は歡喜に輝く大群衆堵列し一同歡呼し國賓殿下を迎へ奉れり兩殿下は隨員を伴はせられ城內御巡覽あり午餐後ビクトリア女王エドワード七世の御陵に親しく花環を捧げ給へり（倫敦電報）

李王殿下の 活寫御觀覽

總督府の最近撮影に係る 封切物で御興味深く賞覽

李 王同妃殿下には昨十一日午後八時半より十時迄昌德宮仁政殿に於て朝鮮總督府の最近撮影に係る活動寫眞の李王家雅樂、東京事情、龍山の競馬大會、內鮮人聯合運動會、京都の踊、吉野川の流筏、妓生の踊、奈良及び二見浦の風景其他餘興として飛行機の曲乘滑稽諧等を御覽遊ばされしが李王家に於かせられては數年間御喪中の爲め御使用相成らざりし仁政殿を久し振に御裝飾相成り陪觀員宿こして李鍝公殿下並に尹侯、閔子以下の御親戚一同を又婦人席には女官及李王職員家族等約百名あり映寫機は最近本府にて購入せし絕對防火の安全品を

使 用し映畫說明に就ては總督府より朴事務官通譯申上たるが映畫中競馬大會の如きは三日前に撮影せし封切物にて李王家より愛馬三頭出場等もあり又名古屋城は先年王殿下內地御旅行の際御滯在遊ばされたる御緣故ある離宮なるが爲め御興味深く映寫中は屢御質問ありて御滿足に御賞覽ありたり

來る五月を期して 日本軍隊を鏖殺

大本敎と負けず劣らずの太乙敎徒の勝手な御託宣

江 原道伊川警察署では四月中旬國權恢復を目的とする太乙敎徒伊川郡板橋面蔵嶼里一五三、農金文河（四三）以下十四名を檢擧嚴重なる取調の結果左の驚くべき罪狀が判明した元兇金文河は侍天敎信者で夙に排日思想を抱き同志の糾合に

努 めてゐた矢先、昨冬來々同人妻が疾病に惱んでゐた時太乙敎徒で目下咸興地方法院元山支廳で取調中の李致弘が來訪し太乙敎を信仰すれば妻女の病氣全癒は勿論、今後共に災厄を免るゝと甘言を弄して入敎を勸めた更に本年二月十八日に至り

李 致弘は金文河を招いて密室で大乙敎裏面の眞目的は國權恢復に在るのだと眞意を明かし更に太乙敎首領車石非は本年中に皇帝となる筈であ

大 本敎擬きの御託宣があるから太乙敎信者は此際協力一致して此目的達成に努めよ…と首領車石井は此程關通工夫と云ふ神術を會得し近々神術完成の上は世上の萬事自己の欲する儘となり、空中飛行も自由であるし信者一人に神術を施せば百萬の敵と戰ひ得るから本年

五 月を期して警察官吏、日本軍隊を鏖殺すると放言し且つ大太敎首領が朝鮮國皇帝となれば信者には夫々相當の官位榮職を與へやうと宣傳したので金文河はスッカリ其氣になつて附近の住民に對し迷信的言辭を

弄 して愚民を惑はせ國權恢復の資金として各人より金十二圓宛を徴集して李致弘に送金し車石井の朝鮮國皇帝たる時機を待つてゐたのである

竹篇に墨を包み

税關の目を晦まさんとした支那人告發さる

門司居住支那人靠廣昌（三〇）は上等の支那墨一千百四十八箇を竹篇の端を巧に切削其の內に入れ郵船山城丸に積込まんとせるを門司稅關員に看破され直に告發されたり（門司電報）

大飛行協會の 大飛行決定 來る廿一日

……飛行協會の……を催すべく目下夫々準備中……名の代表者來城し大飯司長金相……にては本年が創立三週年に相當するを以て來る十五日午前九時より校庭に於て記念祝賀運動會を擧行すべく父兄校友其他の……

間島へ 布教所

上野興仁師 か醫師兼務

佛敎各派共布敎には全力を注いで居るが間島には未だ布敎した寺がないので本派本願寺では同地布敎を圖り上野興仁師を派遣する事に決して居ると同師は永く元山に布敎し鮮語の素養あるも間島は未だ醫師の不足である處から同師は醫師を兼ねて布敎する筈で目下熱心に醫學研究中である由尚間島布敎所は近く龍井村に置く由である

三機不時着水

佐世保北隧間海軍連絡大飛行參加の三機の消息に關し其の後鎭守府への入電を綜合するに

松本中尉操縱 渡邊一等機關兵同乘の第七號機は十日正午鹿良間群島の渡嘉敷島沖に不時着水し驅逐艦桃の救助を受け

上野大尉操縱 高橋大尉同乘の第十號は十日午後三時ガソリン不足のため石崎島沖に不時着水し同島にて基隆よりガソリン到着を待ちて臺灣に向ふべく

上田中尉操縱 秀島機關兵曹の同乘せる第五號機は十日午前九時四十五分驅逐艦が其機影を認めたる以來十一日午後一時に至るも何等の消息なく安否を氣付かはれ居れり（佐世保電報）

第二報

一時行方不明を傳へられたる五號機の消息に關し左の如き入電ありたり

『十一日午後零時三十七分須磨艦長發』驅逐艦榆は鹿良間島の北端にて第五號機（上田中尉操縱秀島機關兵曹同乘）を發見せり搭乘者は無事なり（佐世保電報）

京城龍山間の 電話が統一される

新龍山に新築される交換局 ルネッサンス式の建物

近 代の新しい試みを集め局員の慰籍に充つる相永い間の懸案であつた京龍電話の統一問題もいよ〳〵實現の運びに着手された、龍山一角地附近では最う地均しの音さへ傳へられルネッサン式

鐵 筋混凝土建の三階家屋が新しい共電式の交換器を收容して市民の宿望を叶はず日の漸々近づいて來るのを待たれてゐる、局は本年の八月頃遲くも九月中には落成を見る運びで更に來年の二三月頃には

內 部の裝置ができ上る、次いで共電式交換機、（目下內地へ注文中）が据わられるのが七月か八月の交になるから京龍電話統一の實現を見るのは多分來年の九月頃だらうと云はれてゐる因に新築の龍山電話局は屋上に交換手の遊戯場が設けられる等

撲殺犯人 田村憲一 檢事控訴

舊臘中旬忠南扶餘郡鴻山市塲で銃獵に來た田村憲一を包圍して棍棒で撲殺した犯人權基澤（四八）金命（四）金錫道（三八）吳永燮（三）李敬永（三）等に係る殺人事件は公州地方法院で判決あり悲澤は懲役七年今蔣其他は何れも懲役六年又は五年であつたが輕きに失するの理由で

弄

○あつまり

○京城各敎聯合委員會　京城基督敎聯合委員會（內地人側）は十二日……數出席して……なき懇談會を開催し意見を交換すべしと

○遞信局合同娛樂會　遞信局に……

○青林敎記念祭執行　十二日午前十時より薰井洞青林敎中央總……めき來集者男女約百餘名頗る盛況であつた尚十二時よりは奬武……

京城府に 撒水自動車 一臺增購入

檢事控訴となり十二日一件記錄は京城覆審法院に移牒された。

京城府では近日一臺購入撒水自動車を購入使用し目下自動車三臺馬車等を使用撒水して居る先月の使用數は延龍山二百六十二臺（內部百二十七臺北部二百六十八臺、南部三百五十一臺、自動車北部二十一臺馬車二十五臺に及び一日の使用數は三十餘臺に及んで居るが最近更に撒水自動車一臺を購入する由であると

天勝一行の 京城興行は廿一日

大々的に意氣頗る盛

日 本魔術界の第一人者松旭齋天勝一行は十一日より平壤にかいて花々しく初日を明け滿都の人氣を呼んでゐるが平壤興行後、鎭南浦を打つて來る五月廿一日より黃金館で開塲の豫定であるが今回の來演は演技全般に亘つて斬新華麗

大 小奇術喜歌劇等で多大の喝采を博してゐるがてゐる相である

打つ相であるし又各方面の人氣は素晴らしいもので非常な後援もあるので前年にも優る華々しいものと思はれる。猶一座の中には朝鮮の名物女裴貞子の娃である

裴 龜子と云ふ十七歲の花も盜ろう美人が出演すと云ふので鮮人側の人氣も高潮して居る相である

女判任官採用は 人物經濟上から

山口氏は大正二年からの勤續者

爲 替貯金管理所年來の希望たる女子判任官採用の實が擧られたに付き高橋利三郎所長は語る『管理所に於ける女子雇員中から判任官一名を採用した事は今回が最初の試みであつて將來は男子と同樣に機會ある

每 に行ふ方針である。管理所吏員の現在數は判任以下二百六十三名で內事務員の數二百十八名を算し更に又其過半數を女子事務員によつて占められてゐる、所の如く多數の女子によつて其事務の大半が擧られてゐる以上將來益女子判任官の

數 を增さしむるは寧ろ當然の事であつて從來も能率增進と吏員獎勵の策から云つても優良女事務員を登用したかつたのであるが抑も女事務員の資格を採用し始めたのは大正二年が始めであり從つて勤續年數の

少 い爲めに經驗手腕等の充分と逆行かなかつた所から已むなく時機を待たれてゐたのである然るに現今では最う此等の點に於て男子も遜色のないものが多いのであるから此際女子登用の途を開く事は單に女子の面目たるのみでなく國家人物の經濟上から見ても

大 なる利益たるを失はないと信じてゐる』云々因に管理所に於ける女子判任官の第一者として榮譽を荷つた人は山口ミツ子氏であつて大正二年九月以來同所に勤續せる女なり

○義勇消防組運動會　京城義勇消防組に於ては來る十五日午前十一時より奬忠壇にて春季大運動會を開催すること

東京 大相撲夏場所 初日取組

愈々十三日より初日を開場する東京大相撲夏場所初日取組左の如く決定した（東京特電）

（逆鉾）矢筈山	釋迦嶽	達ノ矢
小野川	黑瀨川	朝見藤
小牛田	宮城山	友ノ浦
大門岩	土州山	藤ノ川
射水川	若湊	小松山
	稻御	大戶平

（大ノ里）若葉山	（九州山）大刀光	
（兩國）阿久津	（對馬洋）紅葉川	（東）三杉磯
源氏山	鞍ケ嶽	（鶴ケ濱）清瀨川
（常ノ花）琴ケ浦	司天龍	千葉崎
（大錦）白岩	栃木山	耶麻嶽

東京 大相撲勝負豫想

（大錦）千葉崎	（常の花）鞍ケ嶽	（栃木山）若葉山
（兩國）清瀨川	（鶴ケ濱）三杉磯	（九州山）琴ケ浦
（駒泉）太刀光	（對馬洋）小牛田	（小野川）阿久津

源氏山	大潮
司天龍	紅葉川
福柳	能代潟

規定　締切　賞品

右十二組の取組みをはがきに認め勝力士の肩に○、負力士には×印を附すべし

▲全部的中したる者より順次等級を附し賞品を呈す、但し同點者多數の場合は抽籤に依り右十二組の中預合なき時は夫れを除去して計算す

▲はがきの表面には必ず京城太平通り京城日報社相撲懸賞係と明記する事

五月十二日最終便の日附あるもの

▲一等一人　銀側懷中時計一個
▲二等二人　上等置時計一個
▲三等三人　上等反物二反
▲四等二十八人　卷煙草一ボール

京城野球界の プログラム成る

大會規定も發表さる

京城球界の序開である京城野球大會は朝鮮體育協會野球部主催のもとに來る廿二日第二流チームの爭覇戰を擧行し引續き少年野球大會を了り七月中旬渡鮮確定した關西學院と對戰すべき一流チーム爭覇戰の結果優勝チームをして關西球界の覇者關西學院と壯烈な對外試合を擧行することに今季の日程が決定し花々しい球界の幕を明ける相で十二日朝鮮體育協會野球部は大會規程に關し左の通り發表した

一、試合期日　五月廿二日
一、參加申込期日　十八日
一、參加資格　協會參加チームに限る
一、試合場所　京中グラウンド（滿鐵公園）
一、申込處　南山町二ノ三五朝鮮體育協會事務所（電二六二二）大和町一ノ四六松村正彥方（電一〇一四）
一、參加チーム打合會　十九日夜　場所未定

猶協會にて第一流の資格ありと認めたる場合は外來チームの對抗豫選試合に編入す

各署衞生注意

西大門署では十一日管內飲食店料理店湯屋等百二十名に對し衞生上の注意を與へた。鍾路署でも亦十一日管內の理髮屋湯屋五十名を召集して下駄箱設置其他衞生事項を訓達した

エピソート

花柳病の撲滅には當局も隨分頭を惱ましてゐるらしい▲京城府でも之等の撲滅策及患者救濟の意味から將來補助しなかつたが今度新町病院に千四百圓龍山彌生遊廓病院に六百圓▲並木町漢城病院に五百圓▲合計二千五百圓を補助しやうと云ふ相談があるらしい

聲樂家 ハインク女史

世界的の聲樂家 ハインク女史來朝

かねて來朝の噂があつた音樂家シューマンハインク女史は愈日本へ渡來した女史は十歲の時獨國プラグ市の或修道院へ送られて其處の聖歌隊に入つたのが抑も音樂家への初志であつたれども毫も得るところなく其後間もなく墺國グラッツ市へ移ると共に音樂家マルタ、ポーラ、タライル氏に師事して聲樂家として立つに非凡の才能あるを認められに至り其師クライル氏はメンデルゾン及びシユバートの名曲を習得せしむるに當つて只管寢食をも忘れられた程であつた又女史の苦心のほども察せらるゝが一八七八年以後歐州各國を巡演大に人氣を博したがやはり其の間にかいても研究を怠らず今より二十餘年前米大陸に渡り爾來演奏するや爾來名聲頓に擧り全く世界的となるに及び米國に於る多くの好樂家からは故國歐洲の地へ歸るさへ自然拒否された程であつたと云ふ

謹告

各位益々御多祥奉慶賀候陳者小生多年研究ノ結果從來の日本固有ノ大和式瓦ニ加工シ耐熱耐水逆流防止ノ高山式瓦ヲ特許出願致シ（特許局御指定第六七九六七號）永登浦ニ於テ開業準備中ノ處已ニ同地ノ同業者中同型ノ瓦ヲ窃ニ製造販賣ナシ營業侵害セルモノアルヤニ聞キ及ビ候モ前述ノ如ク小生獨特ノ特許出願ニ屬スルモノニ有之候間御需用ノ方ハ直接當方ヘ御用命成被下度奉懇願候　敬具

大正十年五月

漢城窯業社　工場　永登浦京城窯業會社前

高山孝行

京城吉野町電話一六五三番

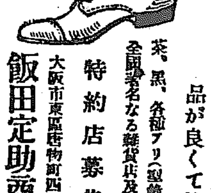
▲▲▲蠅取の宣傳▼▼▼

米國製　蠅取紙　アメリカンフライキヤッチ

蠅捕機　尾張時計株式會社製

蠅取紙は效力絕大衞生無害各樂店、食料雜貨店に販賣せり

大阪市東區博勞町四丁目　直輸入元　大谷藤四郎商店　電話船場一九八番一九九番



三十週年紀念

ゴム底靴　チヨイス印

白靴

多數作レバ安ク出來ル　チヨーイス印白靴は品が良くて値が安い

茶、黑、各種アリ（製品贈呈）

全國著名なる雜貨店及靴店に販賣す

特約店募集

大阪市東區唐物町四丁目

飯田定助商店靴部

電話船場長二〇三四番二〇三五番　振替大阪五〇九二番東京五七三番

日本自動車學校

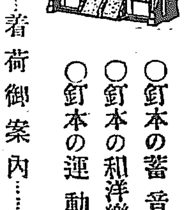
學生募集　自動車運轉科二ケ月本科四ケ月航空科四ケ月平日每日曜日

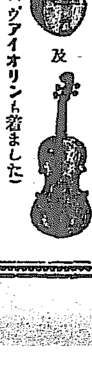
東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第規則書送呈）（自動車案內學則八十頁郵送）

東洋第一（各地見學）

▽初夏の御家庭に◁　御家庭のドナタにも愉悅と滿足とを齎らす▲

○釘本の蓄音器
○釘本の和洋樂器
○釘本の運動具





▲鈴木製……着荷御案內……

マンドリン及ヴアイオリンも着きました（少年用3/4）

△琴古都山流尺八（稽古用及仕上品）

○日蓄　○日蓄　蓄音器

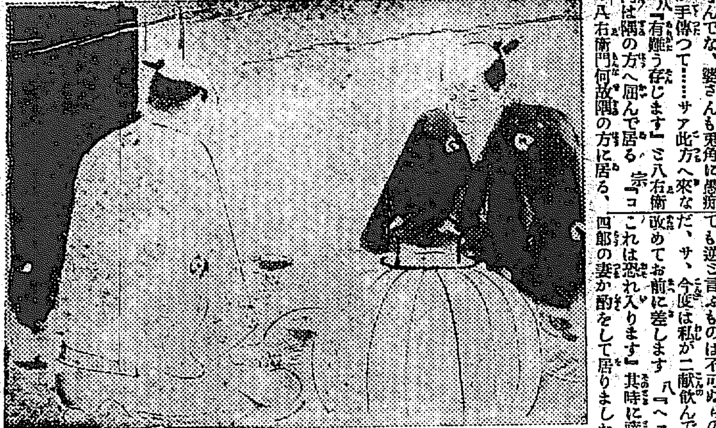
日蓄京城出張所　釘本樂器部

京城本町　電話二八三番　振替六八四番

慶安太平記

第一八三席 小金井芦洲 講

嫁『エ、先刻お父上は一度お休みになりましたが、暑くて寢られないと申され、只今お庭先で涼んで在つしやいます、サア奥へお出でなさい 八『有難う存じます、エ、お父上今晩は 宗『オ、八右衛門か、能く來なすつたな、サ、モ少つと此方へ來なさい、無沙汰は互のとだ、決して心配いたすな、だが年を老ると、兎角色々のことに氣が廻つて困る、チョイ〳〵顏を見せて呉れんと何となく物不足で不可んでな、婆さんも兎角に愚痴が手傳つて……サア此方へ來な 八『有難う存じます』と八右衛門は隣の方へ屈んで居る 宗『コレ八右衛門何故隣の方に居る、暑いから風當りの好い方へ出なすつたが好からう 八『ハイ恐れ入ります』と悄氣て居ります、不思議に思つたから宗昀が 宗『藤四郎蠟燭を持て 藤『ハイ』と百目蠟燭を點けて來る、是れは行燈が薄暗いから取寄せたので今宗昀が蠟燭の火を差向けてヂイツと凝視ますと、彼は愈恐縮をして差俯向くのを覗いて見ると、眞額に一條の傷がございます、而も滿面怒氣を含んで唯ならぬ樣子、フツと燈火を消して 宗『ア、八右衛門、然んなに遲く何處へ行かしつた 八『一寸牛込邊まで…… 宗『然うかい、 八『遲うございましたけれども お門を通りました所表に灯火が透いて見えましたから夫れ故鳥渡お尋ねを致しました 宗『ア、能く來て呉れたのう……コレ婆さんや其所にある保命酒を持つて來なさい 婆『ハイ 宗『近藤登之助樣から頂戴をした保命酒がある、結構な酒ぢや、保命酒とは讀んで字の如く、命を保つと言ふ、老人の壽命長かれと下すつた御親切の思召し、サ、藤四郎も此方へ來なさい 藤『ハイ』向ふから取出して來ました保命酒 宗『私がチョイと御燗をして夫れから倅にやりませう』小さい物で一杯飲んで八右衛門に差した 八『有難う存じます、オ成る程是りや甘露の味が致しますな兄上、父上から頂戴いたしました、逆ではござるが、私から兄上に…… 藤『イヤ、何でも逆さ言ふものは不可ぬものだ、サ、今度は私が二獻飲んで改めてお前に差します 八『へエこれは恐れ入ります』其時に藤四郎の妻が酌をして居りましたが 妻『アレまア八右衛門樣、大層お手が腫れて居りますが何うなさいました 八『エツ何、一寸稽古の折から道具外れで怪我を致しましたので、就きましては父上、私明朝と遠國へ出立致さなければなりませぬ、夫れ故今宵はお暇乞ひのために罷り出ました 宗『ホヽウ、遠國……何所へ往がつしやる 八『エ、その…… 宗『默らしやい八右衛門 其方手の腫れて居るのは道具外れとも言へやうが、眞額に傷があるのは夫りや道具外れと言ふとは出來まい、どうして然んな所へ怪我をしなすつた、コレ八右衛門、隱さずに言ひなさい 平生は至極内氣で人と爭ひ事をする其方でもなし、最前蠟燭の光りで篤と認めて居る、サ何う致した 八『恐れ入ります 宗『恐れ入るぢやない、正直に言へ、と、どうした、思ひ内にあれば色外に現るとやら、滿面怒氣を含んで常の穩かな所が更にない 今までは默つて居つたが隱さずに申すが好い 八『ハイ左樣なれば何をお隱し申しませう、實は今日丸橋と少し爭ひを致しまして…… 宗『ナニ丸橋と、丸橋とは兄弟も啻ならぬ大分深い仲だと言ふぢやないか、なんで左樣なことを致した 八『逸心安立てが過ぎまして爭ひを仕りました 宗『何が事の起りだ 八『圍碁の一目の爭ひから間違ひをいたしましたので、元は一目の爭ひには相違ございませぬけれども、其爭ひの内に彼が申しました一言、聞棄てならぬことがございまして遂……』



論より證據主義の 植木洋服店 京城旭町一ノ三

オキシヘトラー 特約販賣 小標橋際 白石商店 電話三四〇九

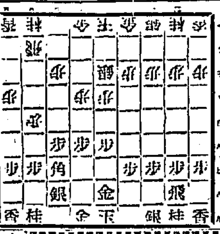
皮膚科 專門 外科 扇田醫院 京城太平通一丁目 電話二三五八番

將棋新手合(一)

於京城旭町三丁目蒔田木將棋所

角落 七段▲蒔田木光治(京城) 三段△佐田眞作(遼陽)

圖は六四歩迄の局面 △持駒 佐田氏ナシ



▲八四歩△七六歩▲八五歩△七七角▲六二銀△七八銀▲五四歩△五六歩▲五三銀△六六歩▲九四歩△五八金▲六四銀△六七金▲四二玉△四八銀▲七二金△六八玉▲三二玉△七九玉▲六三金△八八玉▲七四金 (以下次號)

明治町 ハキモノ ヨツメ號

五月十四日 (舊曆四月七日)

▲土曜日▲丁丑▲八白▲暗劍丑寅▲佛滅▲柳宿▲成

▼八白▲不如意千萬の事から焦れば焦るほど損害を增すべき日
▼九紫▲幸運盛大にして容易に利得を占む何事も進むほど大吉
▼一白▲焦立てば紛紜生じ易く靜かに進めば相當の効果を見る日
▼二黑▲物事反對に來るべく氣の挫けを生じ易し油斷禁物の日
▼三碧▲平穩なるも動もせば纏れを生じ易し結納結婚開店は凶
▼四綠▲割負けの日新事見合せ女は行儀少見は衛生を守るべし
▼五黃▲急いでも事々に進行を妨げらる、日心靜かに圖るべし
▼六白▲優雅な日心を正しく持てば凡そ何事に用ゐても成功す
▼七赤▲一日中愉快の日開店旅行金談は固より入學結婚等亦吉

釜關連絡船

釜山發 朝 六、五〇 夕 八、三〇

十四日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸

十五日 朝、博愛丸 夕、新羅丸

滿洲財信

老 兎 生

……あるものが尠くない、最近の事……敗したり或は事業休止の状態に……大として[illegible]如何……

▲南滿洲工業株式會社とは抑も……と云ふと本紙が……シスターチ工業……れる由は既報の通りである、▲先般川上東拓理事來[illegible]の節滿……洲特産物の工業化が隨分と高調……物の工業化が該工業會社のみ……のである東拓として果して……には來奉の旨も傳へられて居た……のは果して如何なるものであ……知らないが歐洲大戰中は……米國から世界の市場に……許さぬ始末となつた、のみなら……ず可成低廉なる原料によつて安……價に……用に應ぜんとする形……造方法を攻究し十分の確信を得……るに至つたのであるが將來財界……乃至は東拓自身の事情上幾多の……された曉は日支兩國の爲め……慶賀に堪へぬ事である、特に其……前途を祝福する所以である、

大田徵税成績

……十六圓收入額四萬九百二十三圓……未收額六十三圓同第二期調定額……二萬八千七百六十二圓收入額三……入額四百九十圓未收額三十五圓……内地酒々税五千二百五十六圓……は全額收入し朝鮮酒々税六千八……七千百二圓收入額六千二百四十……一圓未收額八百六十一圓……

○同業者の驚異ニ稀有の大投物!!

本セル大廉賣

大巾一反ータツタ九圓均一

純國產の本セルです、キズ物綿セルでない、ローズ短尺にあらず

本セル地はサラリとして着心地よく堅くして皺にならず洗つて褪色せぬが特色であります、本品は原產地某大會社の倉拂ひ整理品で染斑やキズ物でない、總數三千反を當社で引受けて前記の如く同業者の驚く突飛の大安値で大廉賣するのであります品質は極めて優美で現代式流行の色合柄行を具備せる單衣に袷用に御誂へ向きで來いの商品で三十圓以上の價値ある純國產の本セルであります本セルに比して遜色のない美しい色のほけたりボケたりする樣な全くの綿織なら三五圓で上等があります本品は原毛代にも足らぬ價格なれば見本不要ハガキにて男女別年齢御記入注文次第代金引替送料實費で送る

(不向返金)(交換隨意) 東京市淺草區瓦町代地川岸 内外商事株式會社 電話下谷七六二二

中華料理 御會席

中華樓

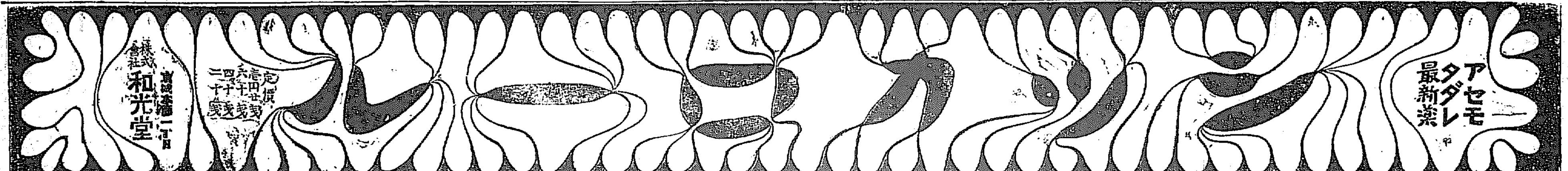
獨特秘術高尚美味
價格低廉原料精撰
客室高層設備完全
眺望絕佳避暑好適

仁川本町一丁目 電話四一五一番

丈なす 黑髪 つやゝかな 美髪となるには

純良煉香油 レートポマード

平尾贊平商店



怨なくて何の己れが浮世かな

戀の繪巻 (略號エ)

靜珍情話四十枚艶文入 優麗絹比天金上製箱入頗美本 特價壹圓 送料共四拾錢 切手代用五割増

春雨にしつぽり濡れたか櫻紙

男女 春枕 (略號マ)

美人樺當入 艶麗無比 天鵞最新流行形 頗美本 送料共一圓五十錢 切手代用一圓八十錢 前金に限る

思ふ心をスラ〳〵と自由自在

女の好む 愛の手紙 (略號ア)

花鳥春子著 頗美本 送料共一圓 切手代用一圓廿錢 前金に限る

東京神田區 春風社 振替東京三八九九〇

陶器、金物、漆器 荒物類卸小賣

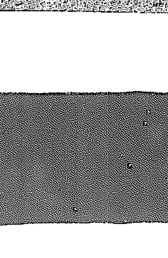
平壤南門町 秋鹿陶器店 (電話一〇八番) 振替京城四六四二番

赤玉ポートワイン

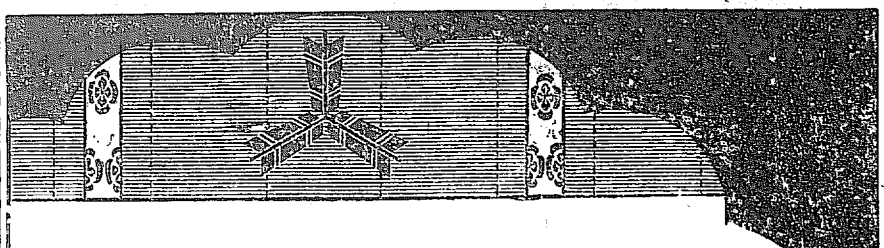
此の如き人飲用ふ可し

貧血の人
胆弱の人
神經衰弱の人
食慾不振の人
胃腸病の人
精力衰退の人
産前産後の人
ヒステリーの人
憂鬱に惱む人
發育不足の人

七博士推奨の 美味滋養 葡萄酒



159



◎畏くも 御料品製造の御用命を拜せるは 三ツ矢の外他になし
◎東洋一の生産高を有する三ツ矢は衛生上 絕對に安全なり
◎故に三ツ矢は旅行に遠足に家庭に料亭に 到る處歡迎せらるゝ所以なり

三ツ矢 サイダー 平野水 ヲレンジ

帝國鑛泉株式會社

試驗中の短期取引

京取市場　短期取引は去る七日開始以來既に一週日を經過せるが其間に於ける市場出來高は七日當日の一萬六千餘枚を頂點に漸減の傾向にありて九日には七千八百枚に落ち込みたる有樣にて商來多少出來高增加を示せりと云ふも尚短期取引開始以前に比すれば餘程の遜色を免れず更に一時人氣を集めたる京取株の如き六十三四圓所に

焦げ付き

面白き相場味を見せざるより早くも短期取引に對して種々悲語の聲を聞くに至れるが事實に於て短期取引にて改善をなすべき點は多からん現在の如き市況を誘因せるは短期取引開市の爲めなりと云ふは當らずとも少くも諸種の原因の醸成せる結果にて其原因として左の如きを數へ得べし即ち一京取株の…材料の見當らざること二値頃の相當に行き詰ること三一般人氣が短期取引に非常なる期待をなし居りたる反動の表はれたること四家筋仲買共に同期取引と週間取引の

掛け繫ぎは

慣熟せず其妙味を感得し難きこと又事實に於て日歩關係受渡關係等より觀て掛け繫ぎに多少の不便不利の點を免れざること等なり要するに現在の短期取引は尚試驗中にて市場當事者としては當初短期取引設置の主旨に基き時日の經過と共に其發達を期し一般人氣を喚起し來るべしと信じ居る如きも一方には苟も不備不完全の點は之を改善するに躊躇せざるならんが何分實行以來日淺きを以て其可否を判斷するには尚幾分の

餘日を假

すの必要ありと見做し居るが如く其結果によりて改善を期する意向なりと

鮮銀の米資金

四月中朝鮮銀行本店に於ける米資金貸出額は六十三萬四千餘圓同回收は五十七萬二千圓にして四月末日現在は四十二萬二千餘圓なり之を三月末日の三十五萬九千圓に比するに六萬二千餘圓の增加なり

京城在貨減少

綿・麻布類の消化

京城主要倉庫たる漢城、商業、京城、東亞、共益社の各倉庫に於ける四月末日現在は總個數四萬二千八百餘個評價額四百三十四萬八千餘圓にして之を三月末現在に比すれば個數に於て三千三百餘個評價額に於て十七萬圓の減少を示せり減少の主因は綿織物麻布金巾類の出庫多かりしに依る在庫品の内譯を示せば左の如し

品名	個數	評價額
籾	一、三一四	二七、六四四
玄米	三、七一四	四〇、三六八
白米	三三四	四、三五一
糯米	八六九	一五、九七二
麥	七五〇	五、九九九
小豆	七〇五	一三、二六三
雜穀	一、三六五	一九、九七二
麥粉	一、二二〇	五、一二四
清酒	一三五	二、八九一
綿絲	八一	一五、九七五
綿織物	一、六八八	八五三、七〇一
麻織物	四、六二一	四九九、一四二
毛織物	一七〇	一九六、三一三
洋紙	五四四	八五、九五六
和紙	二五	四、二〇八
金屬品	四九四	一二、六〇〇
煙草	一、〇八八	一、九〇四、四六九
麥酒	七一四	二二七、一〇七
染料	一	八五〇
金巾	三六五	三三一、九二七
雜品	二、六〇七	九〇、八九五
計	四二、八〇四	四、三四六、七二五

大證合併乎

大阪株式取引所に於ては場外現物取引の取締勵行と現物仲買設置に關し當局と折衝中であつたが過般理事者の上京運動に依り漸く其曙光を得現物仲買設置の件近く認可の運びを見るべく現來は天然氷會社と合併するものなりと

鮮銀貸出種別

四月末日現在朝鮮銀行本店に於ける貸出額は千百三十九萬圓にして其内同業者貸付百二十萬二千圓其餘は一般貸付なり擔保品別に示せば左の如し

(千圓單位)

擔保品別	口數	金額
不動産	二八	四、六〇四
有價證券	一七	一、二〇四
貨物	三八	四二五
信用	三八三	五、一五六
合計	四六六	一一、三九〇

天然氷倉庫計畫

朝鮮天然氷株式會社にては漢江天然氷の輸移出と共に貯藏倉庫の必要を感じ今年一月以來の移出に於ても下關、長崎、五島等に於て高賃の倉庫を借入れ多大の失費をなせしに鑑み仕向各地に倉庫建設の必要を痛感せし結果天然氷會社の姉妹會社として朝鮮天然氷倉庫會社を設立せん計畫し十日重役會に於て資本金百萬圓を以て設立すべく決定倉庫建設地は京城、大連、博多、五重、下關、福岡等にして將來は天然氷會社と合併するものなりと

保險課稅標準

新所得稅の課稅に對し生命保險會社にては研究委員と別に帝國生命、明治生命、千代田生命、愛國生命、第一生命、太平生命の五委員を舉げて課稅の標準に關し一定の申告をなすべく協議中なりしが此の程左の方法に依ることに決定せり

一、各保險會社は考課狀に計上したるものは全部課稅を受くるを至當と認むること

一、課稅標準は考課狀を標準として申告すること

一、特殊の事情は其の都度申告すること

京電今期業績

京城電氣會社の本期業績を聞くに去る三月末日に於ける電燈瓦斯電車の總收入は九十二萬三千圓にて一ヶ月平均四十一萬圓に當る之を前期一ヶ月平均收入廿九萬餘圓に比すれば一萬餘圓の增收なりかく收入增加の理由は電氣需要の增加にして今後は瓦斯關係による瓦斯需要は減少せんも電車收入漸增の見込にて前半期と大差なき豫想なりと支出に於ては諸稅の幾分減額せるも前期と大差なく石炭の價格低下せるも今期迄の買契約は既に昨年中に契約せられ居る關係上新規炭の石炭は來期より使用する筈に付今期同様の配當は前期同樣一割の見込なりと

火藥創立總會

朝鮮火藥株式會社は頗る順調に進捗し第一回拂込金一株に付十二圓五十錢は來る二十五日迄に拂込を了し六月上旬京城公會堂に於て創立總會を開催すべしと

〇日銀報告　十日現在左の如し

發行高	一、〇〇九、六六九
正貨準備	一、〇〇九、六六九
保證準備	一、一〇〇、〇〇〇
發行餘力	二一〇、〇〇〇
制限外	七五、六六〇

〇鮮銀券日報　十一日現在左の如し

發行高	九九、六〇三、七九二
正貨準備	五三、一五七、四四三
保證準備	
制限外發行	

〇京阪金利　十日現在左の如し

	東京	大阪
コール	八、〇	六、〇
無條件	七、〇	五、〇〇
翌日物	一五、〇	一二、〇〇
六十日物		
普通割引歩合	二四、〇	二三、〇〇〇

金剛砂

▲釘本商店では毎月十七日の九時から店員一同相會して釘本君が座長となり業務一般に就き打合せ會を催すことになつて居る▲店員の少壯連は隨分思ひ切つた意見を提出し意見の相違した場合はナカ〳〵猛烈な論戰になる▲スルト釘本君は審判官の格で意見を述べて採決するが▲尚釘本君の採決に對しても温當なる批評を下すことは許してある相だ▲殖産銀行の店長會議は六日に濟む筈であつたが打合せ事項が多いので十一日に延期無事終了した▲支店長側からは權限擴張の要望を申出て大部分は容れられた模樣である▲右に就き某氏の評に各支店長の人物も追々分つたし財界もやゝ安定に近付いたから權限擴張もよかろうと

株式（十二日）

現株市場出來値

銘柄	當 今週中	先 來週中	一 今週中	一 來週中
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	十二日前場寄付	十二日前場大引	十一日後場大引	十二日後場寄付
大株	三三三、〇〇		三二八、〇〇	
同新	一三〇、九〇		一三〇、四〇	
郵船	一三〇、一〇		一三〇、〇〇	
同新	四九九、〇〇			
商船	五九九、〇〇			
同新	一八六、〇〇			
鐘紡	二九三、九〇		二九〇、五〇	
同新	一〇、四〇		一〇、〇〇	
東紡	二九〇、五〇			
日糖	一六二、五〇			
上取	七〇、〇〇		七〇、二〇	
大株		二一九、四〇		二一九、九〇
同新		九九、八〇		九八、一〇
郵船		三四、六〇		三七、〇〇
同新		一三、〇〇		三六、五〇
商船		四九、九〇		四九、九〇
同新		[illegible]		[illegible]
鐘紡		二九、三〇		二九、一〇
同新		二一、〇〇		二〇、〇〇
東紡		一〇〇、〇〇		一〇〇、〇〇
日糖		一二四、〇〇		一二四、〇〇
上取		七三、七〇		七三、四〇

東京現株

銘柄	十二日前場	十一日後場
鐘紡	二二八、〇〇	二二七、〇〇
同新	四三六、五〇	四二七、五〇
東拓	五七〇、〇〇	五七〇、〇〇
同新	一五八、〇〇	一五八、〇〇
滿鐵	二二六、五〇	二二六、五〇
同新	一一六、〇〇	一二四、五〇
東株	二六五、〇〇	二六五、〇〇
同新	一五〇、〇〇	一五〇、〇〇
東取	四〇〇、〇〇	三八〇、〇〇
滿毛	一九〇、〇〇	一三三、〇〇
日紡	一四六、〇〇	一四〇、〇〇
朝紡	九九、五〇	九八、五〇

安東株式

〇十二日前場　寄付　大引

安取 一八、三〇

先 一八、四〇

前場大新高

今朝は内地の誠切高を移したるも京取には何等の反撥なく今週三圓九十錢と平凡に寄付跡四圓ドメと付けたが直ちに三圓迄に押され八十錢と引け來週も四圓四十錢さ寄りさ引けて三十錢の小高さなりしも朝新滿毛は内地の筋者は二十圓臺に乘せ上げ後者は短期の逆日歩を眺めて買直し前も加はり十六圓八十錢の高値あり京信は京取の保合に添ふて値動き少なく今週三十六圓八十錢寄り四十錢を引け下鐵安來週七圓さ寄り六圓十錢高寄に引け大新は大阪後場下押しを眺め來週は先高見越の買物に二十錢さ寄り跡買方の利喰に二圓四十錢さ反落せしも押目は新規の買物を誘ひ忽ち三圓臺に蹴返し三圓十錢を採りこの廻り大阪の跡高を咬して四圓二十錢と飛び五十錢なる二圓丁度と引け二圓四十錢高上取は四圓二十錢と二圓ハネ新株は東京現物の不拂と付き東新は東京現物筋の申し入れて七圓と付け一圓五十錢方

後場は昂騰

後場は諸株概れ好調を呈し殊に京取は短期高に釣られて軟派の踏みを誘ひ保合破れの前勢さなり今週四圓二十錢と寄り二の廻り八十錢と高値に六十錢と引け八十錢高來週四圓九十錢と寄り五圓五十錢を高値に十錢さ引け五十錢方引締め實錢四圓十錢さ手堅く東拓は一割配當確定以來ジリ高を辿り斉株六十圓臺に乘せ上げ新株十八圓迄なり朝新四十錢高西四十錢高京信今週三十錢高來週十錢大新は內地の綿絲に今週六十一圓五十錢と引け三圓高來週百七圓二十錢寄り五圓五十錢あり三十錢さ引け五十錢と寄り五十錢を安値に六圓廿錢さ引け二圓八十錢を押して保合ふ

大新飛付警戒

大新は前日來頭りに好調を入れ今回は來週百四圓臺を現はし人氣は先高見通しに飛付買流行となつて久方振りの商盛を呈したが月初めに買はれたこの相場が中旬近くに上向きさなつたことは極めて順當な足取りと云ふべく全く買方に取つて跳向の好調であり

旣に四圓の諦事情は弱氣に左祖する程に至つた今日では弱氣は屏息の外なく相場は或程度迄は買方の掀轆に委せられる譯だから强氣買に依て昻騰を告ぐるは勝ひの然らしむる所であると同時に日先逆に一段高を告ぐるの必然性を有するものが伴しながらであるが織紡大株のみに向つて擴場强氣筋が羅に鏡りつけ一氣に掘り切らんとの鋭鋒を行し此の論がつゝあるこで是非急かす潮時に買乘するならば却つて主力筋は功を急かず渇望に依てなれた買方を採かに恐る恐るで慎重をなすに懸念的買氣を立て尚今の如く後に時的な氣分すぎて大株のみが坦場の好機あるならば半面には共永織性を失はずして反動の機あり且つ一般の買氣を發生させる懸念を禁じない窮まで無い爲に他株は相伴的に小菓りが告げるのみで一般買を根底するは堅實强觀なる悲壁は認まれず

京城株式現物取引市場仲買人　京城府明治町(電話長一〇八〇)　株式 吉見株店　〇▲ 一一七六・五番

債券貸付　株式公債賣買取扱中　信託部

株界片々

京取は立寄付に一寸大新に人氣を奪はれた形さなつたが今朝は內地高の反應もなく何事かリツクしたのからいにテツクにもせかと瀧へにすでに九百枚の今週以内は各店の陣容を一ムラ宜にてこすは取組關係で京取の買方は北村ると其他數人が買手で賣方は田中三千百五十枚を賣つて二千枚を提供し新規千九百四十枚を賣つて四百二十枚を提供し南千二百二十枚を提供し金融千二百十枚中三百二十枚を提供して居るの▲買方は川崎千九百二十北村千九百二十五枚が主となるが此の賣手は四千三百七十枚の不足で居るが尚此の賣手は週米値如何による此の賣手が果して全部正株の狙ひするか解るさいふのが果して買方の用意ありやさいふ實方では又値惜の高くない今一萬近いは正玉を受くるに果して其の用意の金が入るさ睨み合つて居るのが相場で保合ふ原因の一つなり

主要株歩ミ値段

前場

銘柄	寄付	高値	安値	引値
京取(今)	六三、九〇	八〇	八〇(來)	㊀四、〇〇
	三、九〇	八〇	三〇	三〇
朝新(來)	二〇、四〇			四〇〇
滿毛(來)	一六、八〇		㊀七〇	
京信(今)	三六、八〇	㊀七〇		
(來)	三七、四〇			
大新(今)	一〇一、〇〇			
(來)	一〇三、〇〇			

後場

銘柄	寄付	高値	安値	引値
京取(今)	六四、二〇	八〇		六〇
(來)	六四、九〇	五、五〇		五〇
朝新	二〇、五〇			
滿毛	一七、〇〇			
京信(今)	三七、〇〇			
大新(今)	一〇六、〇〇			
(來)	一〇七、二〇	㊀五、〇〇		五、八〇

累計 甲	四千七百枚
累計 乙	一萬千六百二十枚
出來高 甲	三千四百二十枚
出來高 乙	二千八百九十枚

〇仁川米豆取引所仲買人　仁川府宮町三丁目　ヤ 仲買店　電話(長)九五番　一九〇〇番

短期取引

前場　京取は小崎の買に一圓八十錢を高値に十錢安の四圓九十錢さ寄り三十錢を保合ひ日々不足氣配に四圓八十錢方と云ふ値に出しが跡大阪の高に乘じて二圓三十錢高新朝新は二圓廿錢を引けたが三圓二十錢高新株は百圓五十錢を安値に三十錢下げ二十錢と引けて十六圓六十錢さ上乘せて二十錢ありて三十錢高

後場　後場京取は川崎北村の主力買方の買進みに前場より二三十錢高寄付きの四圓八十錢さ押し八十錢高配に四圓五十錢を高值に寄りの六圓五十錢と引け二十錢高朝新は五十錢と引け三十錢高安取の取高は百五十圓に寄り二十錢高滿毛は二十錢安取二十錢の買手あり

日歩

京取今週二圓九十錢大新七十錢朝紡二十錢滿毛二十錢安取二十錢

出來高　千六百六十枚

累計　七千七百四十枚

米況（十二日）

仁川期米

前場强硬

昨後場阪地の一服風情に二十二圓七十八九錢處に焦付きて打止めしも引跡大豆の强硬に阪地寄付二十八圓二十二錢さ十一丁高を移せしかば旁々買氣を刺戟して立合は當限に二十一圓九十二錢先二十二圓八十九錢さ十一丁高に寄付きたり

▲第二節　當限も大阪三節二十二錢先八十九錢九十三錢より更に新値に手詰めかんさせしも㊀の買手に小口の手詰りの八十錢先に現れ八十七錢さ押し八錢下

▲第三節　當中出來ざるも先九十錢より八十九錢と頭打の先安に引き

▲第四節　當中出來ざるも先八十九錢を小高に先八十八錢より五錢を下押して引

▲第五節　當中出來ず先八十三錢より五錢と安値に引

▲第六節　當中出來ず先八十錢より阪地の小甘き移りに七十八錢さ押し九錢さ頭重く大引せり

依然伸惱む

阪地の形勢頗る保り難きものあるに反し當市場が亢冲伸惱みに居れるは正米の伸惱み強き結果賣方有力筋は一寸市場の強氣が在るか又は更に有力買方の現はれざるか限り依り仕入の勢力上に一大變化を加へさいる以上は旺盛なる買氣の相を來さゞる限り昨今の如く阪地の強便に待みに新しも買向ひつゝあるも商況ある場合には一段ならんか或は買方に依て後出なの變化を來すが此間さいる新戎更にあり大して積極的な高値を遂ひ此の賣込數を目前に喚起させ示して欲らん

硬派の囑望

先限に對する賣方の追撃を云ふ人がつゝあるは㊀に繫ぎして戻りは透さぬ手に買物を見して防戦しつゝありとせば中に賣方共買ひの態度を取り機の熟する迄遠を待たんとなす有様なれば其の刻さを見れば硬派は常に阪地高に比して上に足鈍く軟派は品物で有利なる事が常に阪地さの仲傳みを居る幸びさし而も他相場の多額な擴大をなす丈前途に共格めな深からしめんさ觀測せる强氣筋多し

期米雜觀

阪地がヒンついても其の割り反撥がない代りには亦昆首た見れたかつても相ね下迄押戻るには大分心細いから賣方は前期に持越したものが持げたからも如何でもないか二十三圓の玄関先を行きしたりつたりしいくら折搾節が手先の押し樣で動き易い定期だと云ふても一寸アパレ廻る器に行かなからうだが夏向になつて所謂らしく動く行く市場にヒン〳〵等が立へるである仕もなかヘッタと一部の手の主か力わき行くべしても新規出れ反相場から乘しつて居る思はしく底から沸いて來ると迄時つと云ふ賣方の態度も中々強る軟派の腕前も天然を沸騰させまいと心掛けたが夫れを抑へば從一段目たふいの出來るのだ㊀目立つ前限に到れば一圓㊀然し他の賣方さして建て注意が先限も今の處中の樣に目な盛るに至つた先限賣ひに大多數移りさなるがからさつて居るは容ひ出方ようて場の加減を見て見込んでは先ふ様に寄でなかろうかないい

定期大豆

更に沸騰す

前日の不勢を目先賣叩押しと見たる强氣一派は後場に到り猛烈に買手を振りて十四圓四十錢より五十七錢と躍上げて打止めし折柄盆々強地物の引締りと品カスレの先高見越旺盛に今朝の一段の買氣を刺戟し立合は十四圓六十錢より㊀㊀の寄買いに手詰り錢と小口筋高思ひの買方の手詰め溢灑に斷擔め添へしかは㊀の手詰めが賞受方の營戒さ賣物が消化して漫く四錢方引けたが大に十四

こ爆發

き寄りのあり八十錢とて十五圓〇一錢

▲第二節　小口の限先手詰に十四圓九十錢さ寄せしも押目は買物寝ふ五錢と返し一錢と反高に大引せり

公定	一四九〇
二節	一四九〇
寄付	一四六〇 止め 一四九一
高值	一五〇二 安值 一四六〇

後場持合

賣入値段	一四六七
取組高	五千六百石
出來高	一萬六千八百石

▲第一節 十四圓九十五錢より九十錢　四錢引公定九七五錢

▲第二節 九十錢より八十九錢さ押して引公定八十九錢

大豆爆發す

市況は阪地に拘はらず今朝は更に刺戟を感じ豆方の心勝を奏か取引の閉散に大手を見き居る爲め意外の爆發を演じ今朝の定期高は現物の强めしさんも入らば即ち勸鉾さ品薄一層物價ひに拵製されて居る强氣一派の無い物買ひ強氣を云ふまでもなき中は極ものなる強く戀定期さ現物の簡際高な途にはんさする傾向もあり殊に七月限は

秋仕込みの時期

は當り居れば其れ市の見越の題の恰もに賣出るか或は知れざるからに期米先限の二十三圓にこても一回限と過ぎて打なする豆も十六圓迄一齊して賣るかの瀧沖産さの均衡もあり

に當り

先限に至る迄に際々賣い米價

の六掛内外

從來から大豆は五當の期米先限が二十三圓を十五圓以上は果して賀の倍ある内と早に無い物賣の一點を以て無謀の場場を食さんか今後の反動は又た恐るべきものあらん

京城正米市場

大豆

現下の移出採算に比し下値は旣に低呼相場迄に切詰まりしもの如く仁川筋も今朝は昨午前中より二十八錢安の施山物仁川渡十二十錢さ先高見越しの折柄出で定期五圓臺の突飛を演じ四圓九十錢臺の强硬に打止めたるなど過般來低好の賣場が見越して手放し始めし手持筋も益々所謂人氣に手は賣手も近の下に樣なき如く自然脱合ひの途に居るも午前中は遂に商內皆無に打過ぎたり

小麥

東京筋の買氣は今朝八圓五十六錢の小高き押合ひを報じたるが去移出の氣乘りなき爲め更に商談行けれず上物八圓見當の持合ひに推移しつゝあり

仁川正米

定期は阪市の强硬を受けて手堅く持合ひ居れるが地場正米は內地筋の買氣不引立にて今朝は三等合格二十一圓二三十錢地摺玄米二十圓擱み糠六錢三四厘見當を唱へ當用小口又は飲滿渡米用の外更に賣入なし

釜山正米

大豆は定期の强硬に益々人氣を刺戟し水原三等十四圓七八十錢提當十五圓白川十四圓七十錢平壤十四圓八十錢見當なるも賣人少なし

東京正米引締 內地正米は(?)東京二十錢高

群山正米

內地期米昂騰も正米の人氣には何等の影響なく相變らず塡保付にて三等神力二十一圓六七十錢良二十二圓所にて四千三百叺商內ありたり大豆は內地よりの注文多きも出變物少なき爲め二十錢高の十三圓五十錢にて六百叺の商內ありたり(十二日)

〇仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　㊣ 仲買店　電話二八一長二八三番

東京期米

五月末限二十一圓五十錢六月中限一圓七十七錢七月中限二圓二十八錢現物一圓十錢(十二日)

大阪期米

	十二日前場先限	十二日場先限
寄付	二八、一七	二八、一八
二節	二、一五	二、一〇
三節	二、一〇	二、一ヌ
四節	二、二〇	〇九
五節	二、二〇	〇九
六節	二、四	

大阪三品

二十錢高　倫敦銀塊相場三十四片二分の一　米棉

	十二日前場寄付	前場大引
五月限	三五、一〇	三五、四〇
六月限	三〇、九〇	三八、五〇
七月限	三三、一〇	三八、一〇
八月限	三三、五〇	三八、六〇
九月限	三三、四〇	三〇、〇〇

	十二日後場寄付	後場大引
五月限	二八、〇〇	三七、四〇
六月限	三〇、〇〇	三〇、一〇
七月限	三〇、九〇	三一、二〇
八月限	三二、四〇	三三、四〇
九月限	三三、一〇	三三、二〇

各地期米

〇十一日後場止め

東京	二八、一四	大阪	二八、一一
兵庫	二七、九六	下關	二六、三九
桑名	二七、八七	名古屋	二八、二六
熊本	二六、三〇	金澤	二四、一七

下關期米

〇十二日前場

	寄付	止め
當限	……	……
中限	……	……
先限	二六、四七	二六、四七

十二日後場　寄付　止め　二六、四四

兵庫期米

〇十二日前場　寄付 二七、九九　止め 二七、九三

十二日後場　寄付 二八、〇三　止め 二七、九三

〇仁川米豆取引所仲買人　仁川府宮町三丁目　𠆢 仲買店　電話長四〇四番二〇番　電略(アヌハカチメ)

仁川期米表

	十二日前場	十二日後場
當寄	二七、二九	二七、二八
中止め	二七、六二	二七、六六
先寄	二八、二二	二八、二一
二節	二二〇	二三
三節	二二四	二二〇
四節	二二七	二二九
五節	二二七	二一四
六節	二二八	二一三
七節	二二六	
八節	二二一	
九節	二二四	
止め	二二〇	

養鷄貯金

萬人の最良副業たる養鶏により一萬圓利殖する最新方法研究する日本一の實用雜誌高者も一年分雜誌一冊送料共一圓廿五錢を當會に贈呈不用品貯金會の設立に就き東京(?)京橋西紺屋町十五中央家禽會振替東京四四七五六番

キリンヘメキ早 りん病藥

ルーベリ 特製リベール

うみ・いたみは五日分でとまる

惡性用特製 五日分二円 十日分五円

輕症用五日分壹円 十日分貳円

送料内地十二錢海外四十五錢

發賣元 九條藥局 大阪西區九條通四丁目 藥劑師 竹村幸太郎 振替大阪六一六五番電話西三三番

全國到處藥店にあり

特約店 京城南大門通一丁目 新井藥店

登錄商標 清酢 名古屋笹山本店吟釀 マルカン印

特約販賣 京城明治町二丁目 京城支店 山邑酒造株式會社 電話一四五八番四九番

清酒値上 五月十五日より實行 四斗樽 金四圓拾錢 京城酒造組合

大木耳鼻藥

耳だれ、耳鳴、耳痛、耳遠、耳疾、耳漏、中耳炎、内耳炎、耳加答兒、鼻たれ、鼻塞、鼻加答兒、急性慢性肥厚性鼻炎、蓄膿症、其他一切の耳鼻病に効あり

價 三十五錢 五十錢 一圓

東京神田鍋町 大木合名會社

各地藥店にあり　振替東京四八〇

全五卷 舊劇 郷の虎丸

京都派第一部作品

當る十三日より 特別映畫公開

驚愕す可き新冒險連續劇來る 戦慄すべき大冒險自動車の名手と空中の征服者と稱されし飛行家との大活劇

物凄き連續大旋風を起すが如き

チャールス・ハッチスン氏 エディス・ソーントン孃 演

大旋風

十五篇卅一卷の內五卷

果然斯界の大驚異を惹起す

好評沸が如き純映畫劇

日活向島派第二部第一回作品

朝日さす前

原作 藤村泰三氏 監督 田中榮造氏

出演俳優 李茨次郎氏、中山歌子嬢、林幹氏、酒井米子嬢

說明擔任 石田旭花

劇中の劇 『別の唄』

特に中山歌子嬢吹き込み大盛況

料金普通〇毎週金曜〇毎日晝夜開館〇

日活直營 本町一 喜樂館 電五九七

美しき寫眞帖

〇春の眺めに……秋の夜長に　萬人愛好の逸品揃へ內容見本無代送呈の御申込みあれ急送す　大阪市南區長堀橋筋二ノ一　菊水堂

京日案內

古本●是非御試あれ●御報次第參上可仕候　京城本町三丁目●辨書堂書店

電話　融通の方へ　電話二五一八　大和屋　京城御成町四六

ミシン　八金上等品御便利な日本一の御家庭の良友　月賦販賣　京城黃金町二丁目　シンガー會社

ほねつぎ　くじき　うちみ　京城明治町二丁目　柔道衛生　ほねつぎ

ドライクリーニング　洋服並に毛織物類無水洗濯　京城長谷川町　電話一三五三番　杉川洋服店

ほねつぎ　くじき　うちみ　京城旭町一丁目上る小島印刷　電話二五九五番　〇元町　仁齋堂

顯微鏡　各種　和製　舶來　廉價提供御申込次第直ちに　京城太平通一丁目　大熊寫真器械店

各種ミシン修繕　修理技術熟練迅速修理致候　京城銅峴二丁目　電話二三三八番　桶ミシン店

外交員募集　酒醬油販賣　經驗アル者希望者ハ履歷書携帶本人來談ヲ要ス　京城林町　電話一四〇八番　中央醬油株式會社

募集　代診及看護婦募集　希望者は履歷書送附又は來談あれ　仁川 小倉内科病院

看護婦及産婆　實習生數名採用す　京城明治町二丁目　中央婦人病院

貸借對照表

大正十年三月三十一日現在

大正九年度下半期決算報告

貸方(負債)	
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
法定積立金	一三〇、〇〇〇、〇〇
所有物償却積立金	一五、〇〇〇、〇〇
賠償責任準備積立金	五〇、〇〇〇、〇〇
社員退職給與基金	七、〇〇〇、〇〇
營業讓渡金	一〇〇、〇〇〇、〇〇
仲買人身元保證金	一五〇、〇〇〇、〇〇
受渡代金	五〇、〇〇〇、〇〇
未經過利子	六二、〇〇〇、〇〇
前期繰越金	三、一〇〇、〇〇
合計	二、一〇〇、〇〇〇、〇〇

借方(資產)	
未拂込株金	一五〇、〇〇〇、〇〇
定期預金	一、五〇〇、〇〇〇、〇〇
通知預金	一五〇、〇〇〇、〇〇
別途預金	一五〇、〇〇〇、〇〇
當座預金	七〇、〇〇〇、〇〇
貸付金	五〇、〇〇〇、〇〇
建物	一〇、〇〇〇、〇〇
地所	二〇、〇〇〇、〇〇
營業什器	一二、〇〇〇、〇〇
賣買未決算證據金	一〇〇、〇〇〇、〇〇
假拂金	三、〇〇〇、〇〇
合計	二、一〇〇、〇〇〇、〇〇

損益計算及利益金處分

總收入金	三五〇、〇〇〇、〇〇
總支出金	一二〇、〇〇〇、〇〇
差引當期利益金	二三〇、〇〇〇、〇〇
前期繰越金	三、一〇〇、〇〇
合計	二三三、一〇〇、〇〇

內

法定積立金	一五、〇〇〇、〇〇
賠償責任準備積立金	一五、〇〇〇、〇〇
役員賞與金	一五、〇〇〇、〇〇
社員退職給與基金	一、〇〇〇、〇〇
株主配當金	一五〇、〇〇〇、〇〇
後期繰越金	二二、一〇〇、〇〇

右ノ通ニ候也

大正十年五月

株式會社 仁川米豆取引所

曙

徳田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一四三回

急病 (1)

其の翌朝は少し寝過して、絢子は八時頃に漸と目を覺した。枕頭に人の足音がしたのに、ふと目を開いたのだが、女中が一封の手紙を私と其處へ置いて行つたことに氣が付いた。取り上げて見ると、それはお篠からの音信であつた。裏書に『築地海岸通り原口小兒科病院にて』と書いてあるのに、絢子は異常な刺戟を頭腦に受けた。急いで彼女は封を切つた。中には一枚の巻紙箋に走り書きのしどろもどろの文字になつてゐるのが、直彼の女の胸を騒がせた。文面は、貞子が昨日の夕方から遽に發熱して、一時に四十度に昇つたこと、醫者の診斷によると、大腸加答兒で、而も惡性のものであるから、早く入院させた方が可いと云ふとなので、今夜此の病院へ連れて來た、『それで些つと内密で報せしますが、何だか甚くぐつたりしてゐらつしやるから氣が氣でございません。』と云ふことが書いてあつた。

絢子はそれを讀むと、一時目が眩むやうな氣がした。さうして、急いで床を離れた。奥の間へ行つて見ると、母は佛壇の前に立ながら、香をたいて拜んでゐた。

『お母さま。』絢子は傍へ寄つて聲をかけた。

『貞子が病氣なんですつて…』

田鶴子は默念の目を睜いて、こちらを振顧つた。

『何時からです。』

『あのね、昨夕急に四十度からの熱が出たんですつて。』

『まあ…。』と、母は手に懸けてゐた珠數を佛壇の隅に置いて燈明を消すと直其處を離れた。

『奈何したといふんでせうね。病氣は何でせう?』

『さあ、それが何だか分明しないんですけれどね、惡性の大腸加答兒といふのですから、赤痢か何かぢやないでせうかね。』

『さう、子供に赤痢があるでせうか。』

『ね、それあ子供にも何だかそんな病氣がありますわ。急に熱が出て死ぬ病氣がね。』

絢子は慌忙しい調子で、もう目を潤ませてゐた。

『篠やの手紙の様子ではね、何だか大變惡いやうですわ。迚も助からないかも知れませんわ。だから、矢つ張駄目なんですわ。こんな病氣におさせ申して、申し譯がない〳〵と書いてありますけれど、篠やの考へ通りにも行かないでせうからね。』

『いづれ何か、食物に不注意があつたんでせうね……それぢやお前些つと行つて見ておやりなさいよ。』

『ゑゝ、私急いで行つて見て來ますわ。築地の病院なんですつて。』

淨手を使つてから、絢子は自分も急いで佛壇の前へ立つて、香をたいて拜むと、鏡臺に向つて髪や顔を直した。そして朝飯も咽喉へ通らず、着換をする間も惜さうにして、あたふたと家を出た。

『もう死んでゐるんぢやないでせうか? 私何だかそんな氣がしてならないわ。』絢子は底の知れない不安を抱きながら、母に送られて外へ出た。

『昨夜の十時頃入院したといふんですから、其の時刻に私は丁度白井さんとお話をしてゐたんですわ。人間て一寸先のことも判らないものね。』絢子はそんなことを考へながら、電車通りの方へ足を急がせた。

小春日和と云つた天氣で、麗かな朝の日が、そこら一杯にきら〳〵と輝いてゐた。日曜なので電車の中も混んだ。絢子の氣はしかし、さうした麗らかな日にも、安息日にも明かるくはなかつた。電車の速力が今日に限つて鈍く思はれて、絢子は一人で氣分をいら〳〵させた。

五の日十の日會句

淨碧樓

○街にぎやかな金魚玉山手へ提げ　邑角子

○紙幣のくちく〳〵な汗して貰ふ　秋風嶺

○海青き遊樓に渇きを堪へん　鳥堂

○藥摘にひたと穗麥に觸れ

‖五、一〇‖

見本 新柄揃 みのや京染店 櫻井町電一四三

川柳　劍花坊選

○姑　江原 不二郎

嫁より姑犬を可愛がり　京城 柳雪

○姑は猫だが怖い猫　平壤 楚江

○出戻りに鬼千疋の評がつき　京城 和郎

○姑は客と嫁とを睨め廻し　裡里 駄句郎

○兩方で心を探る嫁姑　沙里院 陸法師

○仲人は姑だけを除けて云ひ

河原寫眞館 電話二九八一番

新刊紹介

出版物は御寄贈する紹介に總て本社調査部宛の事

▲女の世界(五月號) 佛典と聖書に現はれたる性慾の象徴住田埴彦他(四十錢)大連錦島町ヌ區一六共社

▲最新對照世界歷史年表(一四) 代に於ける重要事項を對照的に記載し世界各國の治亂興亡の跡を一目に觀得るやう編纂しあり附錄として西東の梁之世界社(四十錢東京京橋區銀座一)

▲我等(五月號) 東洋西洋の各時代に於ける重要事項 支那帝王の表を揚げてある(五十錢東京麻布區市兵衞町笄花文庫)

▲我等(五月號) 禮儀正しい混亂如是閑議會政治破綻の社會的原因大山郁夫近代理想主義の政治哲學板倉正一片目になつた話(創作)小川未明其他(五十錢東京神田區鎌倉町我等社)

▲開闢(五月號) 諺文雜誌(四十錢京城慶雲洞共社)

▲實用英語(四の二) 三十錢東京神田小川町中實用英語社

▲佛國の材政及び經濟 三十五錢神戸高等商業學校商業研究所

▲改革世界(一五の三) 二十錢東京淺草吉野町共社

▲朝鮮醫學會雜誌(三二) 非賣品朝鮮總督府醫院醫務内共會

▲東拓月報(九) 東洋拓殖株式會社調査課

▲ツユ(六) 俳句雜誌十錢舞津西宮杉山崎耕園

▲俳諧新聞 三十錢靜岡市上魚町二五の一俳諧同盟協會

▲東洋時報(四月號) 蒙満に對する所感の二三加藤豐水唐代文化觀松井等漢族游泳術の特徴後藤朝太郎朝鮮の工業動力及び燃料賀田直治其他(五十錢東京麹町區内山下町東洋協會)

▲假名與習講義錄(一) 小野鵞堂尾上柴舟氏等顧問として六ヶ月にて卒業する假名專攻の講義錄なり(六十錢東京四谷區左門町大日本かな學習會)

▲市町村雜誌(三二九) 十七錢東京芝田村町共社

▲國粹(五月號) 端午の人形久保田米齋南の島の清水柳川風堆京の水笹川臨風梅川忠兵衛冥土の飛脚近松秋江其他(六十錢東京神田區橋本町共出版社)

▲日本魂(五月號) 精神的滅亡の危機後藤武夫日本民族成立の徑路に就きて宮田貞吉其他(三十五錢東京京橋區櫻橋南佩共社)

▲文化(二の三) ボリミエーザイキの圓我論、社會思想に於ける理想主義の長所、ラッセル氏に就いて其他(二十五錢京都下京區北小路新町西内外出版株式會社)

▲小說俱樂部(五月號) 狐惡き小村星湖二人の女優非柳浪母の愛大森紫踏塔(八十錢東京牛込東五軒町民衆文藝社)

▲大陸(五月號) 東大陸と滿蒙佐藤中將滿蒙大策根本義向井龍造亞細亞(隊)

佐々木 胃腸病院 京城明治町一丁目 入院隨意 電話六五九番

ちるを後

▲私は非常の貧か弱しいので御ざいますがこの薬店を訪ねても御ざいませんので聞分か醫者のうちで御存じの方がありましたら此のらんまで御知らせ下さいお願ひいたします(エチ子)▲子供に痩せる親様に告ぐ魚の目は毎日五ツ位灸をやくと十日位で治りますよ(魚の月治生)▲銀行の見習サン學校に行かずに活動に行くと首を切られますよ御注意なさい(皆川心生)▲私は毎日昆布を常食とする者ですが衛生上の利害如何でしょうか御存知の御方は貴重なる醫者欄までか願致します(御何生)▲魚の目の療法は日本紙の片を小さく其の様に裂いて魚の目の上に押し當て燐寸の火で上から焚きます(附)其の紙は火移りがよくないから何度も〳〵燐寸で燃やさねばなりません少しも熱い事はなく又艾の様に全部燃え切らなくても此の法を數回繰り返せば利き目があります(黄金町生)▲五日付讀者欄の二十一才の女に答ふ御相談致し度し午後七時御來駕あれ(黄金町三丁目三七三非生)▲マラリヤの最も顯著なる良藥及び療法御存じの方は當欄まで御知せ下され亦若亂の物理療法でも快しますか尚ほ何日間位かゝりますか御教示ねがひます(小松)▲(答)當物和泉法五回施せば全快致します(隊)

早く治す必要あり 淋病患者に急告

捨置けば餘病續々併發し生涯苦痛の去ることなし

この記事を讀んだだけでも治療の方針を誤らぬことになるから患者は何を措いても、是非一讀せられん事を望む。

■初期の急性症は、尿意頻數疼痛烈しく濃汁出でゝ苦痛甚だしいが根本治療を遂げ易いのは此期間であるから一刻も早く治療に取掛らなくてはならぬ。それを放任して置くと何時しか疼痛や濃汁がなくなり、恰も全快したやうに思はれるが、酒を飲むとか時候の變り目などには再び急性の症狀を呈するとか、疼痛はなけれど濃汁が出るとかして再發に至る。之が慢性淋の症狀である。然し慢性淋は少しも症狀のない時よりも症狀を呈して身體に變化を來した時の方が治し易いから、是非此の時期に充分治療を加へなくてはならぬ。

■淋菌が體内に廻れば、まづ身體各部の關節を冒され淋毒性諸症を發して不治の難症となる。尿道から浸入するものは膀胱加答兒、進んで腎臟、心臟にも及び一命を失ふ人もある。次に精系に浸入するものは睾丸炎、副睾丸炎、睾丸實質炎、睾丸水腫等を起し苦痛甚だしきのみか遂には精系の切開、睾丸の摘出を行はねばならぬ、其結果は性交不能に陥る場合が多い。其他種々の餘病に變じて夫れから夫れへと生涯苦痛の去ることがない。若き青年は、實に可惜前途を誤り滿足な結婚すらも得られず、よし妻帯しても妻をして懐胎せしむることは能はざるのみか多病短命に陥らしめ冷やかな家庭に一生を泣き暮らさねばならぬ(婦人病の多くは男子の淋菌に因す)實にも恐るべきは淋菌の害毒である。

■現今淋病の療法は種々あるが、今之を大別すれば注射、洗滌、服藥の三種に別れる、此中何れが一番有効なるかは頗る疑問で、正直なところ學者にも未だ判らない。然し、之を自宅に於て秘密に安全に治療するには、何と云つても服藥療法に優るものはないが、從來一般治淋藥なるものは多くは其効果極めて微々たるもので、一ヶ月も二ヶ月も服藥せねば全治せしむることが出來ず、稍効果の優秀なものと云へば副作用を伴ひ、胃腸其他を害する危險があつて完全な藥物の無かつたのは甚だ遺憾であつた。

■當會社は率先して之が研究に日を費し幹部の醫學博士藥學士以下一同協力研究の結果、淋病の新藥エルモールを發見した、動物試驗に於ても僅々卅分時にして尿中に反應を認むるを得、殺菌力強く惡作用無く理想的の治淋新劑として最近醫學界にも認められ專門醫師にもドシドシ賞用されて來た、依て右新藥を一劑となし政府の發賣許可を受けて一般に貸出すことゝなつたが、右新藥を一層有効に作用せしむるため、更に苦心研究を重ねた結果、學理コンビナチオンス、メトーデ(併用加除療法)に依る一新療法を完成するに至つたのである。元來藥物は一方に有効なれば一方に有害な作用もあるから折角の有効作用も半減されるわけになる。そこで併用加除療法は、甲藥の有害作用を消すために適當な藥物即ち乙藥を與へると共有害成分だけは化學的變化を起して消失する、殘る有効成分は二つ合して「二乘」されたる力となり偉大な奏効を顯すといふ化學的製劑の合理療法で、更に適當とする丙藥を與へれば「三乘」された驚くべき強力作用を起すのである。此原理に基き、本社は右新藥に對する副用藥フジコールを創製して二藥併用の急性用となし、更に富士丹一服藥を添えて三藥併用の慢性用となし、完全にコンビナチオンス、メトーデを行ふ新療法を完成したのである。是れ他藥の模倣を許さゞる本社獨特の「併用加除療法」として今や益々好評を博しつゝあるのである。故に患者は醫師にかゝらず自宅に於て秘密に治療するには此れ以上行届いた方法は他に斷じてない。無責任極まる賣藥に迷はず一時も早く本療法により根本治療に至られん事を切にお勧めする

■藥價はエルモール錠二週間分金二圓八十錢フジコール同量金二圓合計四圓八十錢(此他に七日分二圓八十錢の小瓶もあるが夫れでは餘程の輕症でないと全快が覺束ないから成るべく此四圓八十錢分をお勸めする)之が急性用で、慢性用は以上二藥の外に富士丹一週三週間分金十二圓である、勿論左程重くない慢性の方は八圓卅錢で充分だが、是まであらゆる手を盡しても全快せぬ最も頑固なる慢性患者は初めから三週間分十二圓の分を用ひるが御利益である。

■御註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第直ちに送る、患者の心得を添へ直に送藥します、又ハガキにて申越次第藥價は代金引換にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御註文下されば代金引換にて直に發送します此場合電報文はエフ〇の三字でエルモール一ヶ月分、フジコール代金引換で送れと云ふ事になるから其下に住所氏名御詳記を願ひます若し慢性用の御註文なら「マン〇」で分ります。

■兎角病氣に罹れば種々と迷ひ心が起り易く、殊にツマラヌ山師賣藥の廣告文句などに惑はされて、少しでも時を移すと病氣はズン〳〵進行して遂には彼の恐るべき各種の餘病を惹起し悔ても返らぬ破目に陥るが故に、患者は一刻も早く本療法に着手し速かに病苗を一掃すべきである。

全治の禮狀日々到來す數萬の全治者によつて長早本劑の眞價は認められたり迷ふ事なく速かに服用して全治の喜びを得られよ

東京京橋ヤリヤ町 富士製薬株式會社 電話京橋九五一番 振替東京一八八番

京城本町一丁目 特約店 山岸天佑堂

胃腸藥 タラコン

此タラコンは中世紀に於て補精益氣の妙劑、延命長壽の奇藥として珍重せられたのですが村井玄齋先生は更に之れが胃腸に靈驗あることを發見して弘く一般に施藥し重病の胃腸患者を救はるると實に二千五百有餘人に達しました弊園が故淺田宗伯先生秘法の靈劑と配伍するに及び愈々其靈驗を發揚し實驗者の讚意を表せらるるもの無慮一萬に上り以來帝國大學教授を始め專門家の熱心なる研究に依りタラの成分闡明せられ其結果の世界に發表せらるゝに至つて愈々益々聲價を上げ今や内は某宮家を始めまつり上下各階級に外は米國及加太陀を始め廣く海外各地に愛用せらるるに至りました、此藥は第一に弛緩したる胃腸の筋を緊縮するので胃腸アトニー胃擴張胃下垂等にて食物の胃腸に停滯する人胃腸の伸縮し蠕動する力が衰へて消化不良を起す人又は便秘し又は下痢する人何れにも卓効があります第二には胃液を整へ其分泌を順當にするので胃酸過多の人胃液の少い人酸い水や苦い水やゲツプの出る人空腹時に胃腸の工合惡く或は疼痛を感じ或は痙攣を起す人特に胃潰瘍に靈驗があります第三にはタラの一種の不可思議なる刺戟の力であつて此刺戟に依り胃腸に生じた異生物を驅除し手術の外療法なき癌腫にさへ驚くべき効果を奏します更に此藥の配伍を變へると色々の病氣に神效があり第五特方タラコン糖尿湯は糖尿病に奇効があり第五特方タラコン湯は醫師も治療の道なしとする腸結核の下痢發熱盗汗を治して大に健康を増進し驚歎すべき成績を現します此タラコンは在來の重曹剤や消化劑や又は近來頻出の胃腸藥とは自ら別物で呑で直ぐ一時の氣持ちをよくすることはなくとも自然に根本的治療の効があります人生幸福の源泉は健康で其健康の基礎をなすものは實に胃腸です弊園は此幸福の源泉たる胃腸の藥として靈驗あらたかなる此タラコンの御服用を御勸めするのであります

◎藥價散藥煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓 タラコン糖尿湯胃腸湯第五特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓十二圓、送料十二錢、海外四十五錢

新藥 タラコン精

本劑はタラコンの有効成分全部を川水蘭方水製エキス製法に倣ひ特種の技工を加へて抽出し稠厚エキスとなしたるものなり、効驗確實、用法も簡便です

藥價八十錢、一圓五十錢、三圓、送料同前

東京市小石川區下富坂町廿番地

本舗 無量壽藥園

電話小石川二九五〇番 振替東京二〇〇二一番

酸素療器 オキシヘーラー

邦文支那文 第十五版實驗例贈呈△

▼オキシヘーラーの効力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五血壓を亢め一時間を繼續せば實に十乃至卅血の活力を增進す試に血壓計、脈搏、呼吸、體温の整調に依て自覺せらる狀を明にし各自は脈搏計を以て驗せば其の調節の

△微妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し陸成の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強實となり余身の温暖呼吸の深長を感じ次で鎮咳、鎮痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也

特色 一度使用法價易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要

正價金参拾五圓 送料内地金参拾六錢 支・朝・臺・樺金六拾五錢

東京牛込區神樂町一丁目一番地 オキシヘーラー奬勵會 電話番町特長三〇七・四六八九番 振替東京二七七一二番

純中ノ純 精中ノ精 猪印 のみとり粉

蚤、南京蟲、油蟲の最高級驅除藥

GLYCONAL 滋養強壯劑 グリコナール

本品ハ一般虚弱、心臟機能衰弱、胃腸病、結核其他慢性病者等濃厚滋養料ノ充足ヲ要スルモノニ對シ良ク其目的ヲ達スル事ヲ得。

本品ハ醫學博士佐伯矩先生ガ創製セル營養劑ニシテ五〇%ノ「グリコゲーン」及蛋白脂肪越幾斯分ノ適量ヲ含有ス

説明書進呈

本社 東京日本橋區室町三丁目 出張所 大阪淡路町・釜北府後街 三共株式會社

神經衰弱・不眠症治療劑 カルモチン

本劑は現代に於ける理想的の鎭靜催眠劑として賞用せらる……効力確實……絶体に副作用を缺く………

一、總べての神經疾患に伴ふ亢奮症狀殊に神經衰弱、ヒステリー等に現はるゝ各種の神經性症狀を快癒す。

一、中等度の神經不眠に對し自然的限界を超へざる睡眠を與ふ。

一、船醉汽車醉の豫防として奏効を確認せらる。

(説明書郵呈)

發賣元 大阪市東區道修町二丁目 武田長兵衞商店 振替大阪二六二番

汽車

[illegible]